

Joie™ signature

ジョイー・チャイルドシート

sprint

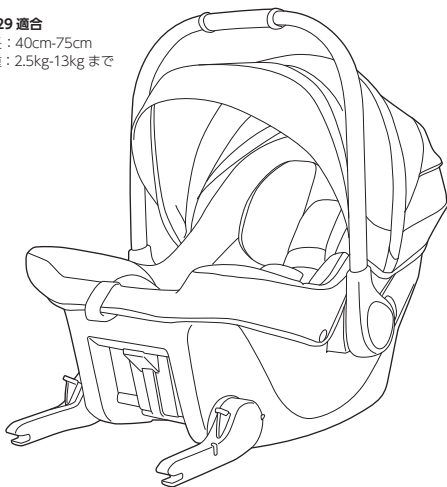
スプリント

取扱説明書 / 保証書

ECE R129 適合

適応身長：40cm-75cm

適応体重：2.5kg-13kg まで



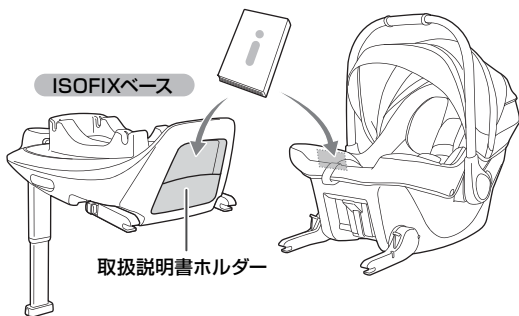
JP Welcome to Joie™

この度は、ジョイー 製品をお求めいただき、誠にありがとうございます。
させていただきます。

本製品は、身長75cm(体重13kg)までのお子さまにご使用いただけるチャイルドシートです。本製品は、最新のチャイルドシートの安全基準に適合していますが、使用方法を誤ると、所定の安全性能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の乗員の方や保護者の方の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

安全に本製品をご使用いただくため、あらかじめ、本取扱説明書および本製品に取り付けるシート類の取扱説明書を熟読し、内容を十分に理解した上で本製品をご使用ください。

本取扱説明書は、大切に保管して必要なときにいつでも取り出して参照できるようにしておいてください。



はじめにお読みください	4
ユーザー登録のお願い	4
正しい使用	5
チャイルドシート製品について	5
使用に関するアドバイス	5
本製品の情報	6
適合車種一覧	7
表記の説明	7
内容物の確認	9
各部の名称	10
使用可能なお子さまの範囲	11
自動車の座席に関して	12
使用可能な座席の位置と向き	12
i-Sizeについて	13
本製品を取り付けできない座席	13
使用上の注意事項	16
取扱説明書の携行	26
緊急時の操作	27
基本的な使いかた	28
バックルの使いかた	28
キャリーハンドル	30
キャノピー	31
ヘッドサポート	34
インファントインサート	35
ハーネスの長さ調節	36
自動車の座席への取り付けかた	37
本製品単体での取り付け	38
i-Base Encore への取り付け	47
お子さまの乗せかた	53
その他の使いかた	57
準備	58
ベビーキャリーとして使用する	58
ロッキングチェア・インファントチェアとして使用する	60
ベビーカー用のシートとして使用する	62
お手入れのしかた	63
カバー類の取り外し、取り付け	63
お手入れの方法	70
保管のしかた	72
廃棄のしかた	72
保証書	74

はじめにお読みください

本製品は、ECE R129 基準に適合する、乳幼児用のチャイルドシートです。
本製品単体で、または製品に適合する ISOFIX ベースに取り付けることによりチャイルドシートとして使用できます。

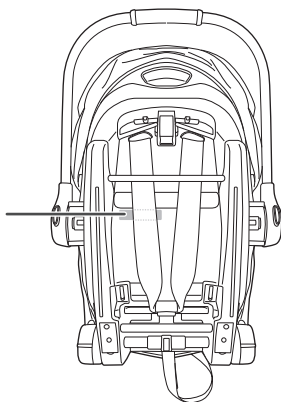
ユーザー登録のお願い

チャイルドシート製品をご使用いただくにあたって、国土交通省推奨によるユーザー登録へのご協力をお願いいたします。本製品は、日本国内で使用を認められているチャイルドシート、ジュニアシートの基準である、ECE 基準に適合しています。本製品は、当該基準に適合するよう万全の注意をもって製造されていますが、万が一基準に適合しない製品が発生し、かつその製品が出荷されてしまった場合、直ちにその製品を入手されたお客様にご連絡を差し上げ、対象となった製品を修理する必要があります。このような場合に、迅速にお客様に情報をお伝えし適切に対応できるよう、お客様にはユーザー登録をお願いしています。

お預かりしたお客様の個人情報は、当社が管理し、お客様の承諾を得ない限り、この緊急の連絡の目的以外には利用いたしません。

ユーザー登録に必要な情報は、本製品底面のステッカーに記載されています。

MODEL : XXXXXXXX
DATE : XXXXXX
SERIAL : XXXXXXXXXXXX



正しい使用

本製品が所定の安全性能を発揮するように、本書および本体に表記されている指示に従って、正しく使用してください。

チャイルドシート製品について

本製品は、万が一の交通事故の際や自動車の急制動（急発進・急停止・急なハンドル操作など）によって生じる、お子さまへの負担や衝撃を軽減することを目的としているものであり、お子さまを交通事故や急制動により生じる負担や衝撃から無傷で守る事を保証する製品ではありません。

また、本製品を正しく使用しないと、交通事故や急制動時に本製品が所定の性能を発揮できないばかりか、本製品が動くなどして、お子さまの安全のみならず、他の同乗者の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

本製品を使用するにあたっては、本取扱説明書の記載内容および本製品本体の表記、ならびにお使いになるお車の取扱説明書の指示を理解し、その内容に従って、常に正しくご使用ください。

また、どれほど短い距離、どれほど短時間のドライブであろうとも、本製品を常に正しくご使用いただくとともに慎重で安全な運転を心がけるようにしてください。

使用に関するアドバイス

お子さまのチャイルドシートの使用を習慣付けるようにしてください。

また、大人の方も必ずシートベルトを着用するようにしてください。

長距離を走る場合、最低でも1時間おきに休憩をとり、お子さまをシートから降ろしてあげるようにしてください。

本製品はお子さまの成長、発達、着衣の状態に応じて調節できる部位、部品があります。常にお子さまの体型や着衣の状態に応じて適切に調節するように心がけてください。

事故時や、緊急事態には、お子さまを直ちに応急処置し、医療機関にご相談ください。

本製品の情報

本製品はi-Size ISOFIX固定装置に取り付けて使用するチャイルドシートです。
以下の要件を満たしたお子さまにご使用いただけます。

(ISOFIX固定装置を使用)

お子さまの身長 40cm～75cm／体重 2.5kg～13kg以下

あらかじめ自動車の座席に正しく固定されたISOFIXベースに、本製品を取り付けて使用することもできます。本製品は以下のISOFIXベースに対応しています。リストにないISOFIXベース(チャイルドシートベース)には、ご使用いただけません。

i-Base Encore (ISOFIXベース)



危険

当社が使用可能と明確に表示していないチャイルドシートベースには絶対に取り付け
ないでください

衝突や急制動の際に、思わぬ事故につながるおそれがあります。

本書とあわせて ISOFIX ベース (別売) の取扱説明書および取り付ける自動車の取扱説明
書を必ず確認すること

誤った取り付けや、誤った使用方法は、重大な事故の原因となります。

(本製品単体をISOFIX固定装置に固定して使用する場合)

本製品は、インテグラル特定車両用 ISOFIX 強化乳幼児用チャイルドシートシステムです。適合車種一覧で使用可能とされている座席で使用することができます。

(本製品単体をISOFIXベースに固定して使用する場合)

本製品は「i-Size(アイサイズ)改良型幼児用拘束装置」です。UN規則第129号(UN R129)に適合しており、原則として自動車メーカーが車両の取扱説明書で「i-Size対応」と指定している座席位置で使用いただけますが、本製品に取り付けるシート類や、座席位置などの条件により、機能に制限が生じる場合があります。ご使用になる前に、「適合車種一覧」を参照してください。

本製品に関して疑問がある場合は、お買い求めになった販売店または当社お客様サービスまでご連絡ください。

原材料 : プラスチック／金属／縫製品

パテント No. : 特許出願中

適合車種一覧

以下のホームページに掲載の適合車種一覧において、本製品を取り付けて使用できる車両の情報が記載されています。

本製品を取り付けるISOFIXベースによって適合内容が異なる場合がありますのでご注意ください。

<https://katoji.co.jp/user-carseat/index.html>






表記の説明



本取扱説明書では、本製品を使用するにあたって特にご注意・留意いただく事項を「危険」「警告」「注意」に区分し、強調して表記しています。

この表記に付随して記載されている内容を無視すると、本製品をご使用になるお子さまや保護者の方、また、周りにいる方や物品に損害をおよぼすおそれがありますので、必ずこれらの内容を十分に理解した上でご使用ください。



危険・警告・注意の表記について

表記	表記の内容
 危険	この表記に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。
 警告	この表記に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至ることがあり得ることを示します。
 注意	この表記に付随して記載されている内容を守らなければ、軽傷または軽度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえたりすることがあり得ることを示します。


禁止と警告

表記	表記の内容
	警告や注意を促す事柄を示します。
	禁止事項を示します。

強調・禁止の表記について

表記	表記の内容
	この表記に付随して記載されている事柄は、正しい状態にあることを示します。
	この表記に付随して記載されている事柄は、誤った状態にあること、または禁止されていることを示します。

ポイントの表記について

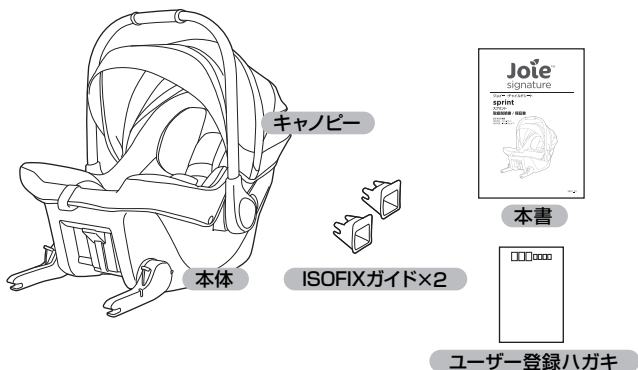
 ポイント!	この表記に付随して記載されている事柄は、本製品をご使用いただくにあたって知っておいて頂きたい重要な情報や、本製品をより便利にご使用いただくための情報です。
---	---

本取扱説明書で使用するイラストについて

本取扱説明書で使用しているイラストは、より理解しやすくするために、大きさの比率の変更、強調、誇張などをおこなっており、実際とは異なる部分があります。あらかじめご了承ください。

内容物の確認

本製品には、次のものが同梱されています。すべてのものが揃っていることを確認してください。万が一、足りないもの、破損しているものがある場合、そのままご使用にはならず、大変お手数ですが、巻末の保証書に記載のお客サービスまでご連絡ください。



警告

窒息のおそれがあります

お子さまがかぶり窒息するなど重大な事故につながるおそれがありますので、本製品を梱包しているビニール袋類は開梱後、直ちに破るなどした上で、お子さまの手の届かないところに廃棄してください。

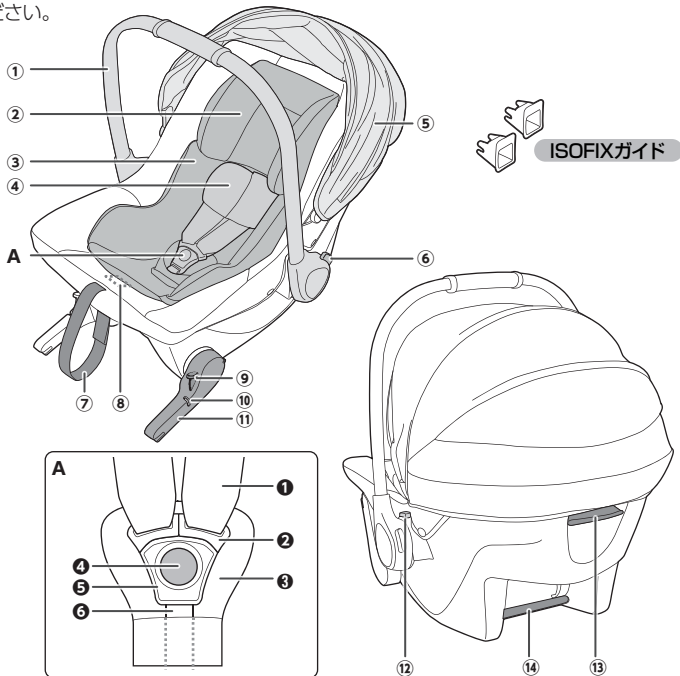
ポイント!

本製品の組み立て、ISOFIX ベースへの取り付けには、工具類は必要ありません。

各部の名称

本製品の各部の名称

本取扱説明書においては、本製品の各部位、各部品について、次の通りの名称を用いています。本取扱説明書の記載内容の部位、部品に関して、必要に応じてご確認ください。



① キャリーハンドル

② ヘッドサポート

③ インファントインサート

④ 肩ベルトパッド

⑤ キャンピー

⑥ ハンドルアジャストボタン

⑦ アジャストベルト

⑧ ベルトアジャスター

⑨ 回転ボタン

⑩ ISOFIX インジケーター

⑪ ISOFIX コネクター

⑫ ベビーカーリリースボタン

⑬ リリースレバー

⑭ 取り付けバー

A

① 肩ベルト

② 差込みタング

③ 股ベルトパッド

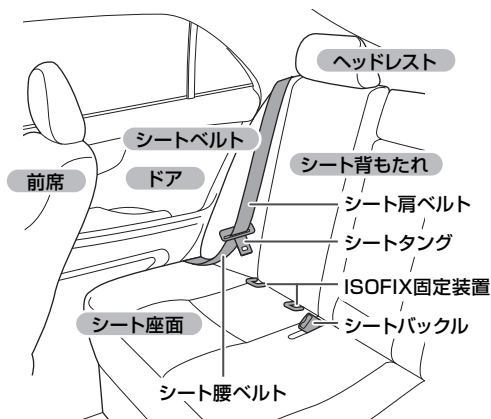
④ バックルボタン

⑤ 受けバックル

⑥ 股ベルト

自動車に関わる各部の名称

本取扱説明書においては、本製品を取り付ける自動車の座席の部位、部品に関して言及している箇所があります。本取扱説明書において、自動車の部位、部品については以下の通りの名称を用います。



👉ポイント!

お車の取扱説明書（オーナーズマニュアル）においては、別の名称で記載されている場合があります。必要に応じて、上図を参照し、お車の取扱説明書の表記と照合するようにしてください。

使用可能なお子さまの範囲

本製品は、自動車の座席への取り付け方法に関わらず、以下の範囲のお子さまにご使用いただけます。

お子さまの身長 40cm～75cm / 体重 2.5kg[※]～13kg以下

※体重 2.5kg 以上かつ在胎週数 37 週以上で出生したお子さまにご使用いただけます。

⚠危険

必ず「使用可能なお子さまの範囲」を遵守してください

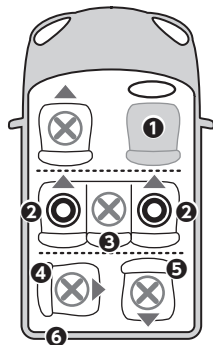
使用可能なお子さまの範囲に満たない、または超えての使用は、思わぬ事故につながるおそれがあります。

自動車の座席に関して

使用可能な座席の位置と向き

本製品は以下の座席の位置と向きで使用することができます。

- ① 助手席^{※1} 使用できません
- ② 後列左右ドア側席 使用できます
- ③ 後列中央席^{※2} 原則使用できません
- ④ 進行方向横向きの座席 使用できません
- ⑤ 進行方向後ろ向きの座席 使用できません
- ⑥ 3列以降の座席^{※3} 原則使用できません



⚠危険

上記の座席（シート）すべてに取り付けおよび使用可能とは限りません

座席の位置と向きについて使用の可否を記載したものであり、条件によっては取り付けができない場合もあります。

この位置と向きにあって、かつその条件を満たした座席にのみ取り付けが可能です。

- ※ 1：使用できません。より安全な後部座席での使用をお勧めします
- ※ 2：当社適合車種一覧において、中央座席に関しては適合調査をいたしておりません。i-Size に対応した汎用 ISOFIX 固定装置が装備されていれば使用できる可能性があります。
- ※ 3：当社適合車種一覧において、3列目以降の座席に関しては適合調査をいたしておりません。i-Size に対応した汎用 ISOFIX 固定装置が装備されていれば使用できる可能性があります。

i-Base Encore (ISOFIX ベース) に取り付けて使用する場合、自動車の取扱説明書において i-Size 対応と指定されている座席では、原則として使用が可能ですが、諸条件により使用できない、または機能が制限される場合があります。

本製品が使用できる車種、座席の情報に関しては、適合車種一覧で確認していただけます。

カトージ ホームページ

katoji.co.jp

i-Size について

- ①本製品を単体で使用する場合は、適合車種一覧で取り付けの可否をご確認ください。
- ②本製品を i-Base Encore に取り付ける場合は「i-Size」規格に対応いたします。
この場合、当社が特に指定しない限り、自動車の取扱説明書において、「i-Size 対応」と指定されている座席に取り付けて使用することができます。
ただし、諸条件により本製品や i-Base Encore (ISOFIX ベース) が使用できない、または機能が制限される場合がありますのでご注意ください。
自動車の1つの座席に取り付けが可能であっても、他の座席で取り付け可能とは限りません。
i-Base Encore に取り付けて使用する場合も、車種適合一覧にて適合の可否をご確認ください。

本製品を取り付けできない座席

<<重要！>>

本製品は、全ての自動車、全ての座席で使用できるものではありません。必ず以下の2点をご確認ください。

(1) 自動車の取扱説明書と「適合車種一覧」の確認

お車の取扱説明書と「適合車種一覧」を参照して、本製品が取り付け可能な座席かどうかを確認してください。

(2) ISOFIXベースの取扱説明書の確認

i-Base Encoreに本製品を取り付けて使用する場合は、i-Base Encoreの取扱説明書と「車種適合一覧」をあわせて確認してください。「取り付け不可」とされている座席では、本製品も使用できません。

⚠危険

以下に示すシート（座席）では絶対に使用してはいけません。この指示を守らないと、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。

助手席

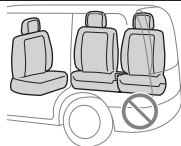
当社ではチャイルドシートの助手席での使用は推奨しておりません。事故や衝撃を受けた際にダッシュボードにぶつかったりするほか、運転に支障をおよぼすおそれもありますので、より安全な後部座席で使用してください。

適合車種一覧で使用不可となっている車種または座席

本製品の適合車種一覧で、使用不可となっている車種または特定の座席（車種が適合していても、すべての座席で取り付け、使用可能とは限りません）では使用できません。

進行方向に対して前向き以外の座席

本製品は、車の進行方向に向かって前向きの座席にのみ取り付け使用することができます。車の進行方向に向かって後ろ向きや横向きの座席では使用できません。また、車の進行方向に向かって前向きでも、補助席などの特別な座席、バス、電車、船などの座席では使用できません。



フロントエアバッグを装備している座席

フロントエアバッグが作動すると、エアバッグが展開する際の急激な衝撃力によって、本製品が押し出され、お子さまが死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。

万が一の事態に備え、機能解除ができる座席でも、フロントエアバッグを装備した座席での使用はお控えください。

ご使用前に、自動車の取扱説明書をあわせて参照して、エアバッグの取り扱いに関してご確認ください。



チャイルドシートを使用することによって運転、操作に支障をきたす座席

チャイルドシートを使用すると、ドアミラーが見えにくくなったり、サイドブレーキやシフトレバー、ハンドル、ウインカーなどの操作に影響を与え、自動車の安全な運転に支障をきたすおそれのある座席では使用できません。

可動式の座席やドアがチャイルドシートに干渉する座席

ドアの開閉時や座席を移動させた際、ドアや座席がチャイルドシート（樹脂部品など）に干渉する座席で使用すると、チャイルドシートの破損や、自動車の操作への影響、本製品の正しい使用状態の維持に影響をおよぼすおそれがあります。

パッシブシートベルトが装備された座席

ドアを閉めると自動的にシートベルトが装着される、パッシブシートベルトが装備された座席では、チャイルドシートを使用することができません。



⚠危険

以下に示すシート（座席）では絶対に使用してはいけません。この指示を守らないと、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。

チャイルドシートを安定して設置できない座席

レーシング用のバケットシートなどの極端な凹凸がある座席、幅や奥行きが極端に狭い座席、チャイルドシートを取り付けるとドアやコンソールなど座席以外の構造物にチャイルドシートが接触する座席では、チャイルドシートが安定しないため取り付けできません。取り付け作業中に、安定性に不安を感じた場合は、その座席には取り付けないようにしてください。

また、適合車種でも限定モデルや中古車の場合には、特殊な座席が付いていたり、座席そのものが交換されているなどの場合もあります。これらの場合、チャイルドシートが安定して設置できないこともありますのでご注意ください。



乗員の脱出に影響を与える座席

片開きドアのワンボックスカーのドア側や2ドアの自動車など、チャイルドシートを使用することで他の乗員が緊急時に脱出しにくくなる座席では使用しないでください。実際に本製品を使用する前に、緊急時を想定して、チャイルドシートを置いた状態で他の乗員が容易に乗降できるか、またお子さまを迅速に脱出させることができるかを、あらかじめ確認してください。



チャイルドシートの角度が異常になる座席

座面が極端に傾斜しているなど、使用時にチャイルドシートの角度が異常になる座席では使用しないでください。

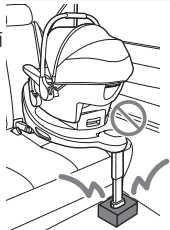
本製品が対応しない ISOFIX 固定装置には固定しないでください

本製品は汎用の ISOFIX 固定装置に固定して使用することができますが、ISOFIX 固定装置の仕様（使用可能なチャイルドシートが自動車メーカーにより指定されている場合や米国規格の ISOFIX 固定装置など）によっては適切に固定できないリスクがあるため、自動車の取扱説明書を確認するか、自動車メーカーにお問い合わせください。



床面に構造物のある座席（ISOFIXベース使用時）

本製品が対応する ISOFIX ベースは、サポートレッグを自動車の床面に接地させて使用します。このため、床面に収納ボックスなどの構造物がある座席では使用できません

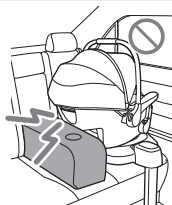


⚠注意

以下に示す座席では使用しないでください。この指示を守らないと、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえたりするおそれがあります。

固定式の側壁（コンソールなど）が装備されている座席

本製品を i-Base Encore（別売）に取り付けて使用した場合、回転機構を使用すると、側壁（コンソールなど）が干渉して、自動車や本製品にキズが生じたり、破損したりするおそれがあります。



<<重要！>>

ISOFIX ベース (i-Base Encore) に取り付けて使用する場合は、本書とあわせて、ISOFIX ベースの「使用上の注意事項」も必ずご確認の上、その指示を遵守してください。

使用上の注意事項

本製品の誤った使用は、所定の機能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の乗員の方にも思わぬ危険をおよぼすおそれがあります。

ここでは、本製品をお使いいただくにあたって、注意していただきたい重要な事柄や、「してはならない」重要な禁止事項について説明しています。

⚠危険

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

本書および本体に表記されている指示に従って正しく自動車の座席に取り付けること

本取扱説明書および本体に表記されている指示、ならびに本製品を取り付ける自動車の取扱説明書の指示に従って、正しく自動車の座席に固定し、使用してください。

正しく固定されていないと、衝突や急制動の際に本製品が所定の安全性能を発揮できず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

指定以外の耐荷重保持接点を使用しないこと

本製品の取り付けおよび使用にあたっては、本書および本製品に表記されている耐荷重接点（ISOFIX 使用時の接合部など）以外を使用しないでください。本製品の取り付けおよび使用にあたっては、必ず本書や本製品に表記されている指示に従ってください。

⚠危険

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

指定する方法以外での取り付け、固定をしないこと

本製品は本書および本体で指示する方法（ISOFIX）でのみ自動車の座席に固定して使用することができます。3点式シートベルトでは固定できません。また、ひもや帯状のもの、布、梱包用ベルト、テープなどを固定に使用してはいけません。

また、ISOFIXで正しく固定した上に3点式シートベルトやその他のもので固定を補強してもいけません。これらのものが、本製品の固定に影響を与えたり、お子さまの首や身体に引っかかるなどして重大な事故につながるおそれがあります。



本製品の取り付けに関わる部位や部品に異常が認められる場合は絶対に使用しないこと

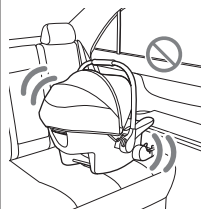
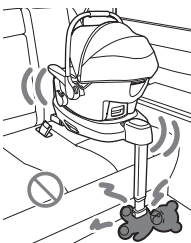
交通事故や急制動の際に本製品が外れたり大きく動くなどして、重大な事故につながるおそれがあります。ISOFIX コネクターや自動車の座席の ISOFIX 固定装置に異常がある場合は取り付けおよび使用をしないでください。

また本製品と ISOFIX ベースを固定する機構に異常が認められる場合も、同様に取り付けおよび使用をしないでください。



サポートレッグを適切に使用すること（ISOFIXベース使用時）

i-Base Encore（ISOFIXベース）を使用する際には、サポートレッグを正しく使用してください。ISOFIXベースの取扱説明書を参照してサポートレッグの長さを調節して、先端が自動車の床面に確実に接するようにして使用します。また、サポートレッグの下や周囲に物を置かないでください。



指定以外の向きで使用しないこと

本製品は、自動車の進行方向に対して前向きの席に、後ろ向きにして使用します。横向き、前向きで使用してはいけません。

⚠危険

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

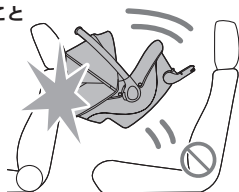
いかなる場合でも注油しないこと

本製品が安全に機能しなくなるおそれがあります。お手入れや操作をスムーズにするためなどの目的、方法でも、**絶対に本製品に注油や潤滑剤を使用してはいけません。**



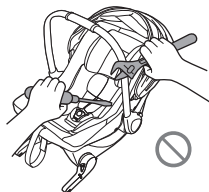
使用しない場合でも、車内では本製品を必ず固定しておくこと

お子さまを乗せて使用しない場合でも自動車に本製品を乗せる際には、本書の指示に従い自動車の座席に正しく固定しておいてください。正しく固定されていないと衝突や急制動の際に本製品が移動し、運転操作の邪魔になったり他の同乗者に当たるなどして、重大な事故につながるおそれがあります。



チャイルドシートを分解したり改造したり、指定外の部品を取り付けて使用しないこと

チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。本製品の適合する規格、基準に関わる管轄当局の承認なしに本製品に変更を加えたり、部品などを追加することは禁止されています。また、指定外のソフトパッドやインサート類を使用したり、本製品付属のシートやパッドに加工をしたりしないでください。



常にハーネスとバックルを正しい状態で使用すること

お子さまを本製品に乗せる場合は、必ずハーネス、股ベルトを正しい状態で使用し、常にバックルを留めておいてください。

ハーネスや股ベルトにねじれ、ゆるみがないようにして装着すること
ハーネスは、ねじれがないことを確認して、しっかりと締め付けて使用します。肩ベルト、股ベルトにねじれがないようにしてください。



体型が合わなくなった場合は使用しないこと

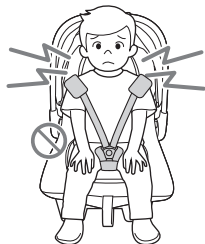
ハーネスを調節してもお子さまの身体を正しく固定できない場合には、本製品が所定の安全性能を発揮できませんので使用を中止してください。

⚠危険

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

使用可能な範囲を守ること

本製品が認証を受けた基準により、使用できる条件と本製品の使用する向きおよび使用方法とそれに応じた使用可能なお子さまの範囲が定められています。この使用条件を守らないと、本製品が所定の安全性能を発揮できず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

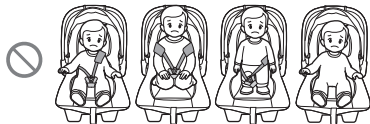


ハーネスを常に正しく調節すること

ハーネスは常に適切に調節して使用してください。適宜ハーネスの状態を確認し、お子さまの成長や着衣の状況に応じて、適切な状態になっていることを確認してください。

お子さまを正しく固定して使用すること

本取扱説明書の記載に従い、正しく調節して、お子さまを固定してください。規定された条件に適さないお子さまに使用したり、ハーネスを間違えて使用したり、お子さまを立たせたり、正座、中腰の体勢で使用したり、複数のお子さまを座らせたりしてはいけません。



お子さまを乗せたまま高所に置かないこと

本製品が落下して、重大な事故につながるおそれがあります。テーブルの上や椅子の上、階段近く、自動車の屋根の上、買い物カートなど、転落すると危険な場所に、お子さまを乗せたまま本製品を置かないでください。たとえ、ハーネスで正しく固定していたとしても、重大な事故につながります。



お子さまを自動車内に放置しないこと

チャイルドシートの使用の有無に関わらず、いかなる場合でも、どれだけ短い時間でも、お子さまを自動車の中に放置してはいけません。日差しにより自動車内の温度が高くなり、熱中症・脱水症状になるおそれがあります。また、誤って自動車の操作をしたりシートベルトに絡まるなどして、重大な事故につながるおそれがあります。

チャイルドシートを使用すること

多くの自動車事故が、短い距離、短い時間の移動時に発生しています。どれほど短い距離、どれほど短時間のドライブであろうとも、必ずチャイルドシートを常に正しく使用するとともに、慎重で安全な運転を心がけるようにしてください。

⚠危険

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

お子さまから目を離さないこと

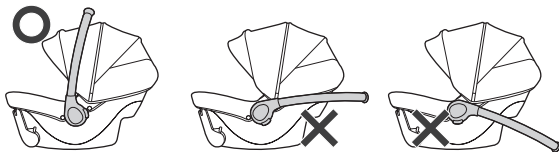
お子さまを本製品に乗せたままその場を離れるなどして放置してはいけません。安全に配慮しつつ、お子さまの状態、様子には、常に注意を払ってください。

カバー類や部品を外して使用しないこと

チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるため、取扱説明書で指示がない部品（カバー類、ウレタン、衝撃緩衝材を含む）や安全に関するラベル、シールは、決して取り外して使用しないでください。

キャリアハンドルの状態を確認してから本製品を持ち上げること

お子さまを乗せた状態で本製品を持ち運ぶ場合は、お子さまの身体を正しくハーネスで固定して、キャリアハンドルをキャリアポジションで固定した上で慎重に持ち運んでください。

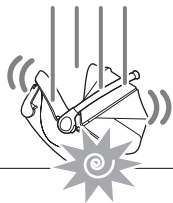


⚠警告

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

衝撃を受けた製品の使用中止

交通事故にあった、落下させた、車のドアで強く挟んだ、など一度でも強い衝撃を受けた場合は絶対に使用してはいけません。本製品だけではなく、本製品を取り付けるチャイルドシートベースも同様です。また、本製品の部品が欠落した場合も使用してはいけません。目には見えない損傷や部品の欠落の影響によって本製品が安全に機能しなくなっている可能性があります。このような場合は、修理ができません、保証の対象外となりますので、新しいチャイルドシートをご購入いただく必要があります。



過度の負担を掛けないこと

本製品（および ISOFIX ベース）が損傷して所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、本製品に重いものを載せたり、ドアや自動車の座席のリクライニングで強く挟むなどしたりしないでください。また、本製品が損傷した場合は使用を中止してください。

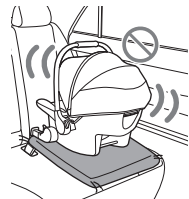
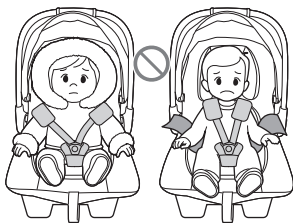


警告

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

不適切な着衣で使用しないこと

お子さまの脱落や飛び出しを防ぐため、股ベルトを挟めない着衣や滑りやすい敷物の使用は避け、厚着の際はハーネスを確実に調節するか着衣を調整するなど、お子さまの身体が常に正しく固定されるようにしてください。



チャイルドシートの下にクッションや敷物などを敷かないこと

チャイルドシートと座席の間に、座布団やクッションなどの敷物を敷くと、チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。チャイルドシートを正しく取り付けの際に、自動車の座席にくぼみやキズが生じる可能性があります。あらかじめご了承ください。

走行前には、毎回チャイルドシートの取り付け状態を確認すること
他の同乗者やお子さまが触れるなどして、必要な固定部位が解除されたりしているおそれがあります。走行前には、毎回チャイルドシートが正しい状態になっていることを確認してください。

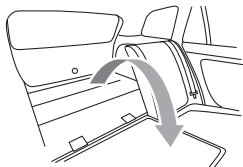


走行中は、チャイルドシートを操作しないこと

お子さまの状態の確認でも、走行中には操作しないでください。走行中に異常を発見したり、お子さまの状態に不安が生じたりした際は、速やかに自動車を安全な場所に停めてから、確認、操作を行ってください。

可倒式座席の場合、確実に背もたれを固定すること

自動車の可倒式座席（トランクスペースを広く使えるよう、座席の背もたれを前に倒すことができる座席／トランクスルー）にチャイルドシートを取り付ける場合、背もたれを確実に立てて固定してください。背もたれが確実に固定されていないと、使用中に突然背もたれが倒れ、思わぬ事故につながるおそれがあります。



警告

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

本製品を取り付けた後に、自動車の座席のリクライニング操作や座席の移動をした場合には状態を確認すること

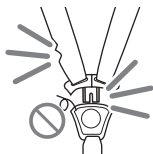
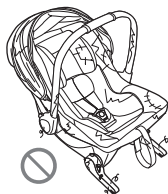
本製品を自動車の座席に取り付けた後に、取り付けた自動車の座席のリクライニング操作や座席の位置を前後に移動させる操作をすると、固定の状態が変化する可能性があります。これらの操作をした後には、取り付け状態を確認してください。

指定外のカバー類やソフトパッド・クッション類を使用しないこと

本製品のカバー類や、ソフトパッド類、衝撃緩衝材も本製品の安全性能を構成する重要な部品です。本製品が安全に機能しなくなるおそれがありますので、本製品に付属または当社が指定するカバー類やソフトパッド、クッション類以外のものを使用してはいけません。

中古品や劣化した本製品を使用しないこと

中古品や過去の使用履歴や保管状況、使用状況が不明なチャイルドシートは使用しないでください。見た目では判断できない構造的な損傷のある可能性もあります。また、再利用による事故を防ぐため使用しなくなった本製品は、「廃棄品、使用不可」と明示し、シートカバーを破るなどして、再利用ができない状態にして廃棄するようお願いいたします。



バックル、ハーネスに異常がある場合は使用しないこと

本製品の使用中に、お子さまが飛び出したり、落下したりするおそれがあります。本製品のバックル、ハーネスに異常を感じた場合は、使用を中止してください。

ハーネス以外の方法でお子さまの身体を固定しないこと

お子さまの身体の固定は、ハーネスによつてのみ行うことができます。お子さまの首や身体に引っかかるなどして重大な事故につながるおそれがありますので、ひもや帯状のもの、布、梱包用ベルト、テープなどを使用してはいけません。

また、正しく固定した上に、これらのもので補強してもいけません。



目的外で本製品を使用しないこと

本製品は、本書で示す目的でのみ使用することができます。

本来の目的以外で使用すると、本製品が落下や転倒をしたり、お子さまが落下したりするなどして、重大な事故につながるおそれがあります。

本製品を持ってベビーカーを持ち上げないこと

本製品は、当社の指定するベビーカーに取り付けて使用することができます。その場合、本製品の部位を持ってベビーカー全体を持ち上げないでください。本製品、アダプター、ベビーカーが破損して落下するおそれがあります。

警告

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

ベビーカーに確実に取り付け使用すること

本製品をベビーカーに取り付けて使用する場合には、ベビーカーの取扱説明書の指示に従い、正しく確実に取り付け使用してください。

また、本製品は当社が指定するベビーカー以外には取り付けることができません。無理に取り付けようとすると、本製品が破損、落下するおそれがあります。

お子さまの手足を挟まないようにすること

重大な事故につながるおそれがありますので、本製品を操作する際に、お子さまの手足に注意し、本製品と自動車の座席やベビーカーとの間に手や足、指を挟まないよう注意してください。

ベビーベッドとして使用しないこと

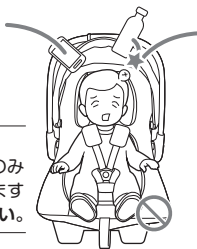
本製品はベビーベッドではありません。保護者の方の監視のもとで使用するインファントシートです。長時間の睡眠に使用すると赤ちゃんの健康を害するおそれがあります。本製品は長時間の睡眠には適しませんので、ベビーベッドの代用としては使用しないでください。

注意

以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえる可能性があります。

バックルは常に留めておくこと

バックル内にゴミなどの異物が入ると、正常に機能しなくなるおそれがあります。お子さまを乗せていない場合でも、ほこりやゴミが入らないように常にバックルを留めておくようにしてください。



車内にある動くものは固定しておくこと

急制動などの際に、チャイルドシートを使用しているお子さまのみならず、他の同乗者にあたるなどしてケガを負うおそれがありますので、自動車内にある動く物は適切に固定するようにしてください。

自動車のドアや可動式シートの操作に干渉しないように取り付けること

チャイルドシートは、自動車のドアや、可動式シートの操作に干渉しない座席に取り付けてください。本製品や自動車が破損したり、キズが付くおそれがあります。

適切な方法でお手入れすること

チャイルドシートが安全に機能しなくなるおそれがありますので、お手入れやメンテナンスの際に、稼働部、接合部に潤滑油を使用してはいけません。本製品のお手入れは、本取扱説明書の指示に従って行うようにしてください。



⚠注意

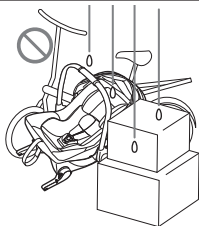
以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえる可能性があります。

ISOFIX コネクターや ISOFIX 固定装置を清潔に保つこと

ISOFIX ベースの ISOFIX コネクター、ISOFIX 固定装置に食べかすや、汚れ、ほこりなどが付着していると、本製品が安全に機能しなくなるおそれがあります。これらを常に清潔に保つようにして必要に応じてお手入れするようにしてください。

不適切な保管をしないこと

部品の劣化が早まったり、変質したりするなどして本製品が正常に機能しなくなるおそれがありますので、風雨にさらされる露天や直射日光のあたる場所、極端に暑くなる場所、湿気の多い場所、ホコリの多い場所などで保管しないでください。また、このような状態で長期間保管された本製品を使用してはいけません。



バックル、ハーネスを自動車のドアや座席に挟まないよう注意すること

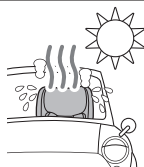
本製品のバックルやハーネスを自動車のドアで挟んだり、座席に挟んだりしないように注意してください。お子さまを乗せていない場合でも、ほこりやゴミが入らないように常にバックルを留めておくようにしてください。

ハーネス、キャノピー、シート生地などの部分をつかんで本製品を持ち上げないこと

本製品を持ち上げる際は、本体を両手でしっかりと持って持ち上げてください。ハーネス、インファントインサート、生地部分などをつかんで持ち上げないでください。本製品が破損し、落下するおそれがあります。また、ISOFIX ベースに取り付けた状態では持ち上げないでください。



部品の過熱に注意すること



ヤケドを負うおそれがありますので、チャイルドシートの金属部品や樹脂部品が、日光により過度に加熱していないか確認してから、お子さまを乗せてください。また、本製品を操作する方も、温度を確認してから操作するようにしてください。

野外に駐車する際には、直射日光を避けて、日陰に駐車したりチャイルドシートに覆いをしたりするなどして加熱を防ぐようにしてください。

ISOFIX ガイドに汚れがないか頻繁に確認すること

汚れ、埃、食べかすなどが ISOFIX ガイド内に侵入すると本製品の信頼性が低下するおそれがあります。ISOFIX ガイドは必要に応じて、取り外してお手入れしてください。

△注意

以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえる可能性があります。

トランクでの保管に注意すること

本製品の破損につながるおそれがあります。本製品を自動車のトランクに入れて保管する場合、上に他の物を載せないように注意してください。また、トランク内は高温になりますので、長期間にわたるトランク内での本製品の保管は避けてください。

長期間使用しない場合は自動車の座席から取り外してください

チャイルドシートを長期間使用しない場合は、自動車の座席に取り付けたままにせず、取り外して車外の安全な場所で適切に保管してください。

同様に ISOFIX ベースを使用している場合は、ISOFIX ベースも取り外してください。

ご購入前、ご使用前にお使いの自動車の座席に正しく本製品を取り付けられるか、ご確認ください

正しく取り付けできないと、衝突や急制動の際に、本製品が所定の安全性能を発揮することができません。

長時間連続して使用しないこと

お子さま、特に新生児期のお子さまを長時間にわたり同じ姿勢で固定すると、お子さまにストレス、疲労をあたえる可能性があります。より快適に使用していただくため、適宜、お子さまを本製品から降ろして、自由に動けるようにしてあげてください。

また、安全運転のためにもなりますので、チャイルドシートとして使用する場合には、最低でも1時間に1度は休憩をとるようにしてください。

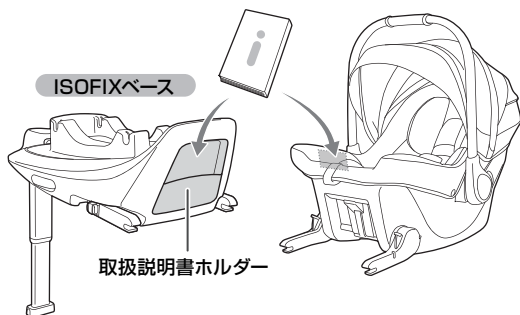
疑問点、ご不明な点は、販売店またはお客様サービスに問い合わせください

お手入れ、メンテナンスについて疑問がある場合や、部品の交換、補修については、本製品をお買い求めになった販売店または巻末に記載のお客様サービスにお問い合わせください。

取扱説明書の携行

本取扱説明書は、本製品のシートカバー生地の内側に入れておき、必要な際にはいつでも参照できるようにしておいてください。

また、i-Base Encore（別売の ISOFIX ベース）に取り付けて使用する場合は、ISOFIX ベースの取扱説明書ホルダーに保管することもできます。



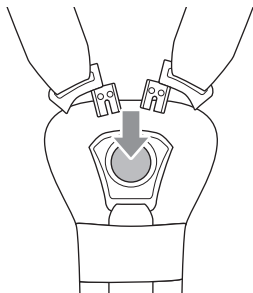
👉 ポイント!

図の ISOFIX ベースは、i-Base Encore の例です。ISOFIX ベースにより、取扱説明書ホルダーの位置は異なりますので、ISOFIX ベースの取扱説明書をご参照ください。

緊急時の操作

交通事故などの緊急時には、あわてずに本製品のバックルボタンを押し下げてハーネスを外し、速やかにお子さまを自動車外に脱出させてください。

そして直ちにお子さまの応急処置を行い、医師の診断を受けるようにしてください。お子さまの脱出の際に、ハーネスや自動車のシートベルトにお子さまが絡まないように注意してください。バックルボタンが機能しない場合は、以下の方法でお子さまを脱出させてください。



バックルボタンが機能しない場合

- 本製品を ISOFIX ベースから取り外す
- ISOFIX ベースごと自動車の座席 (ISOFIX 固定装置) から取り外す
- シートベルトカッターでハーネスを切断する

基本的な使いかた

ここでは、本製品の基本的な使いかたについて説明しています。実際に使用する際は、お子さまの体重や体格、月齢に合わせて調節してください。

⚠危険

不適切な使用は、思わぬ事故につながります

本書に記載されているすべての事柄を理解して、本製品を正しく取り付け、お子さまの身長、体重、体格、月齢に応じて本書の指示に従い、適切に使用してください。

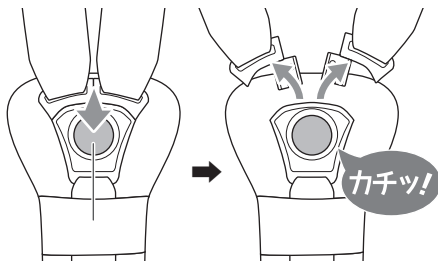
バックルの使いかた

バックルの外しかた

01

バックルを外すには、受けバックルを握ってバックルボタン（赤色のボタン）を押し下げます。

「カチッ」と音がして、差込みタングが外れます。



⚠注意

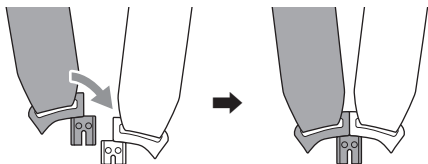
バックルの操作は固めです

バックルは、安全のため操作が固めになっています。お子さまの腹部を押さないように、受けバックルを手で握ってバックルボタンを操作してください。

バックルの留めかた

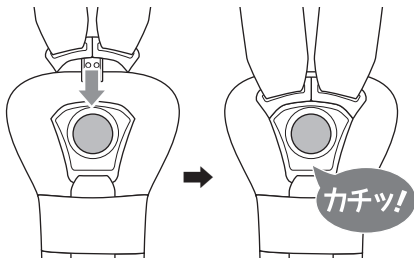
01

右の差込みタングの上に左の差込みタングを重ねます。ハーネスをねじらないようにしてください。



02

そのまま、差込みタングを受けバックルに差し込みます。「カチッ」と音がするまで差し込みます。



03

軽くハーネスを引いて、バックルがしっかりと留まっていることを確認してください。

⚠危険

バックルは確実に留めて使用すること

バックルが正しく留まっていないと、本製品の使用中に急にバックルが外れてお子さまが本製品から飛び出したり、落下したりするなどして重大な事故につながるおそれがあります。バックルに異常がある場合はただちに本製品の使用を中止して、巻末の保証書に記載のお客さまサービスまでご連絡ください。

⚠注意

バックルを清潔に保ってください

バックルの中に食べかすやゴミが入らないよう注意してください。お子さまを乗せて使用しない場合でも常にバックルは留めておくようにしてください。

 **ポイント!**

バックルの破損、汚損、ケガを防ぐため、お子さまが使用していないときや保管するときもバックルは常に留めておくようにします。

キャリーハンドル

キャリーハンドルは3つのポジションで使うことができます。

①キャリーポジション

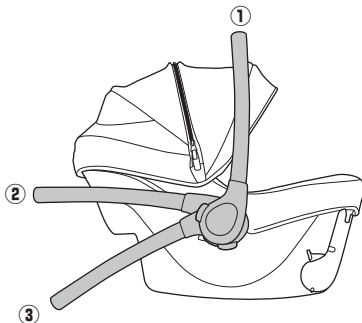
チャイルドシート、ベビーキャリー、ベビーカー用のシートとして使用する場合には、このポジションに設定してください。

②ロックングポジション

ロックングチェアのように、前後に揺らすことができます。
お子さまの様子を見て、使用してください。

③チェアポジション

底面が安定して、ロックングしなくなります。



01

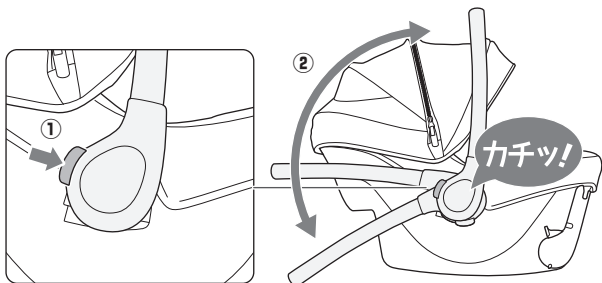
キャリアハンドルのポジションを変更するには、

①左右のハンドルアジャストボタンを同時に押し込んで、

②キャリアハンドルを前後に調節します。

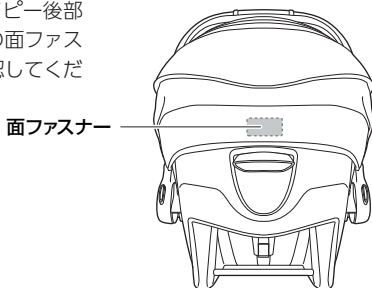
目的のポジションで「カチッ」と音がして固定されたことを確認します。

念のため、キャリアハンドルを動かしてしっかりと固定されていることを確認してください。



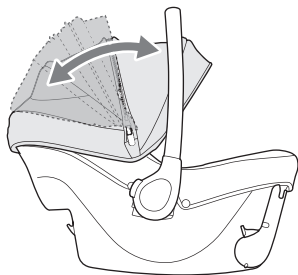
キャンピー

初めてお使いになる前に、キャンピー後部の面ファスナーとシートカバーの面ファスナーが留められていることを確認してください。



01

キャノピーは、お子さまに日差しが直接当たらないようにするため開閉することができます。

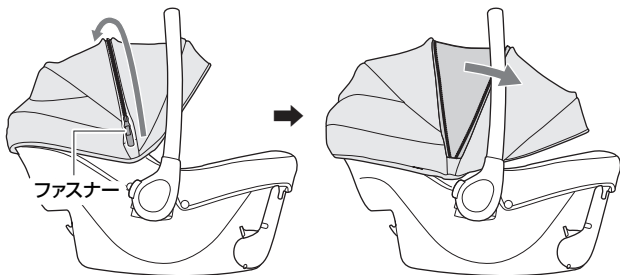


02

幌後部のウインドウを開くと通気性を高めることができます。

03

中央のファスナーを開くとキャノピーを拡張することができます。



⚠注意

お子さまの様子にご注意ください

キャノピーを拡張すると日差しを遮れますが、お子さまの様子が見えにくくなります。こまめに中の様子を確認してください。

取り外しかた

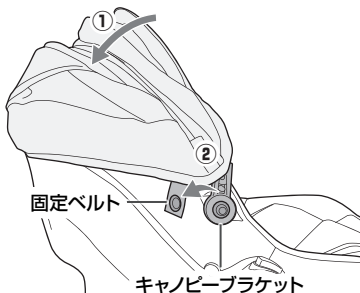
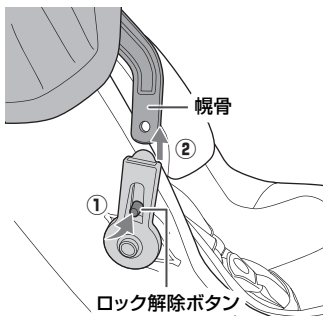
⚠注意

キャンピーを取り外して使用しないでください

お子さまがキャンピーブラケット部に手指を挟んだりしないよう、本製品を使用する際には必ずキャンピーを取り付けておいてください。

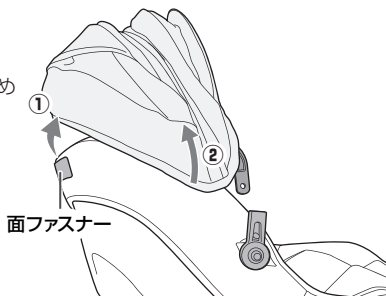
01

- ①キャンピーを閉じて、
- ②キャンピーの根元左右で本体のキャンピーブラケットに留めてある固定ベルトのフックボタンを外します。左右とも外してください。



02

- ①キャンピーブラケットのロック解除ボタンを押し込んで、
 - ②幌骨を引き抜きます。
- 左右とも同じようにして引き抜いてください。



03

- ①キャンピー後部でシートカバーに留めてある面ファスナーを外して、
- ②キャンピーを取り外します。

04

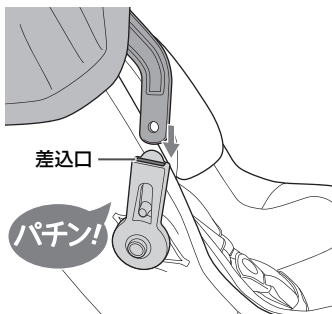
取り付けは逆の手順で行います。

キャンピの取り付け部はしっかり固定されるよう固めの設計になっています。以下の手順で行うと、スムーズに取り付けられます。

1：幌骨をキャンピーブラケットに固定する。

幌骨は、左右ともキャンピーブラケットの差込口にパチンと音がするまでしっかりと差し込んでください。

※キャンピーブラケットは、あらかじめ左右を差込口を上に向けて同じ角度にしておいてください。



2：左右のキャンピーブラケットに、固定ベルトのホックボタンを留める。

3：キャンピー後部の面ファスナーをシートカバーに留める。

ヘッドサポート

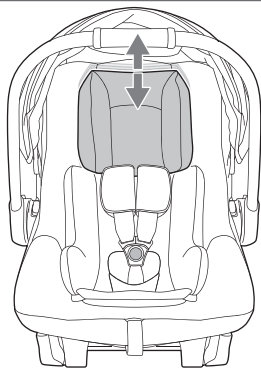
ヘッドサポートは上下に位置を微調節することができます。お子さまの頭部を包むように位置を調節してください。

⚠危険

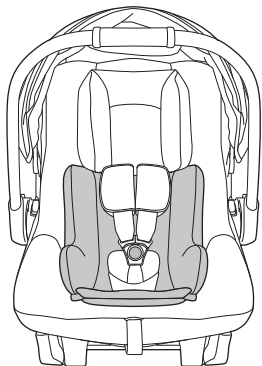
ヘッドサポートは必ず取り付けること

お手入れのためにヘッドサポートは取り外しすることができます。お手入れ後は必ずヘッドサポートを取り付けなおしてください。ヘッドサポートを取り付けず使用すると大変に危険です。

参照 P65-66 >ヘッドサポート



インファントインサート



お子さまの身長が60cmを越えるまではインファントインサートを取り付けてお使いください。
お子さまの身長が60cmを越え、肩が窮屈になった場合は取り外して使用することができます。

取り外しかた

01

バックルを外し、股ベルト（受けバックル）を通し穴から抜き取り、インファントインサートを取り外します。抜き取りの操作は固めですので注意して抜き取ってください。

02

取り付けは逆の手順で行います。

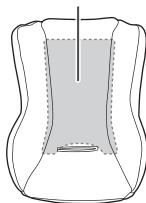


警告

クッションを外した状態のインファントインサートは使用できません

インファントインサートの背中部分にはクッションが内蔵されています。クッションはお手入れのために取り外すことができますが、ご使用時にはクッションを必ず取り付けられた状態にしておいてください。クッションを外した状態のインファントインサートは使用できません。

クッション



ハーネスの長さ調節

お子さまの体格や月齢、着衣の状態に応じてハーネスでお子さまの身体をしっかりと固定できるよう、ハーネスの長さを調節します。

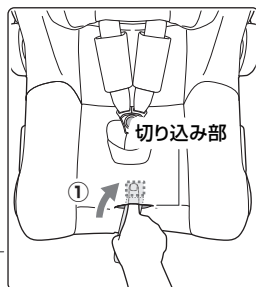
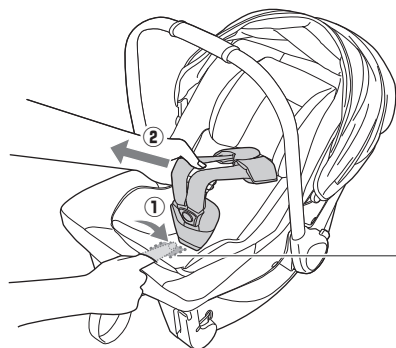
⚠危険

ハーネス長さを必ず適切に調節すること

ハーネスが締められすぎていたり、ゆるんでいたりとすると、事故や衝撃の際に、お子さまが本製品から飛び出したり、ハーネスが首に絡まるなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ゆるめかた

- ①アジャストベルトの上側にある切り込み部に指を差し入れて、ベルトアジャスターを押し込みながら、
- ②左右のハーネスを束ねて持って手前に引き出します。



図はインファントインサートを取り外した状態です。

👉ポイント!

ベルトアジャスターは切り込み部の中にあり、外側からは見えません。切り込み部に指を差し入れて操作してください。

締めかた

アジャストベルトを手前に引くと、ハーネスが締まります。ゆっくり引いてください。



アジャストベルト

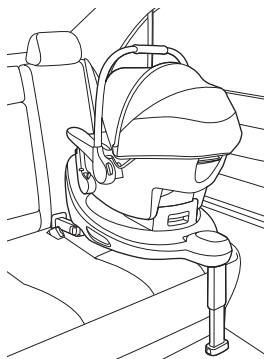
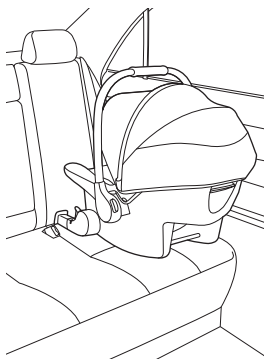
⚠注意

アジャストベルトはゆっくりと引くこと

お子さまに過剰な負担をかけないように、アジャストベルトは勢いよく、強く引かないでください。

自動車の座席への取り付けかた

本製品は、単体で車両の ISOFIX 固定装置に取り付けるか、別売の「i-Base Encore (ISOFIX ベース)」に装着して使用できます。取り付けの方法に関わらず、本製品を使用できるお子さまの範囲は同じです。



⚠危険

本製品は ISOFIX 固定専用です

3 点式シートベルトやその他の方法による固定はできません。

適合車種一覧で確認された車種、座席でのみ使用できます

本製品単体で使用する場合、適合車種一覧で取り付け可能と記載された車種、座席でのみ使用することができます。

※ i-Base Encore (ISOFIX ベース) に取り付けて使用する場合、i-Size 対応の座席で使用することができますが、諸条件により機能への制約や、安全な固定ができない場合がありますので、適合車種一覧を必ずご確認ください。

参照 P7 > 適合車種一覧

対応外のチャイルドシートベースに取り付けて使用しないこと

本製品は i-Base Encore (ISOFIX ベース) に取り付けて使用することができます。当社製品であっても、当社が対応可能と明示しない限り、その他のチャイルドシートベースに取り付けて使用することはできません。

⚠注意

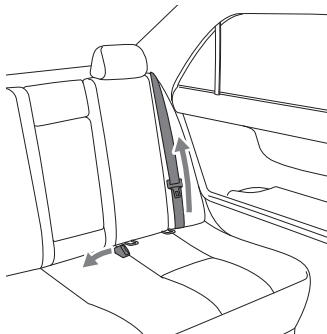
お子さまを近づけないようにしてください

安全に注意して、お子さまを近づけないようにして作業してください。

本製品単体での取り付け

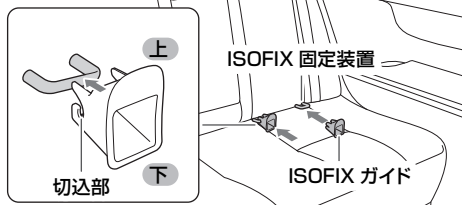
01

座席のシートベルトは留めずに、巻き取るなどして邪魔にならないようにしておきます。シートタングやシートバックル、その他のものの上に本製品を乗せないように注意してください。



02

ISOFIXガイドを、座席のISOFIX固定装置に差し込みます。ISOFIXガイドの切込部をISOFIX固定装置に差し込むようにして取り付けてください。



👉 ポイント!

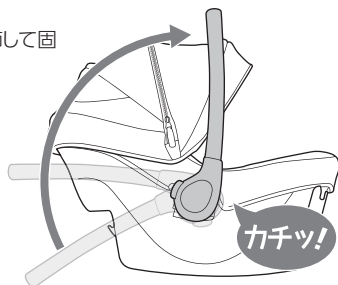
車種によっては、ISOFIX ガイドを差し込めない場合があります。その場合は、ISOFIX ガイドを差し込まずに本製品を取り付けることもできます。ただし ISOFIX 固定装置の周囲の座席の生地にキズがつく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ISOFIX固定装置の場所や使いかたについては自動車の取扱説明書を参照してください。

03

キャリーハンドルをキャリーポジションに調節して固定しておきます。

参照 P30-31 >キャリーハンドル



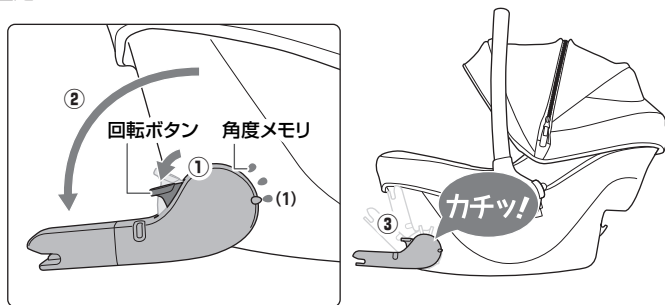
⚠️ 危険

キャリーポジションにして使用すること

キャリーハンドルが車内の構造物に干渉するなどして本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。本製品をチャイルドシートとして使用する場合はキャリーハンドルを必ずキャリーポジションに調節してください。

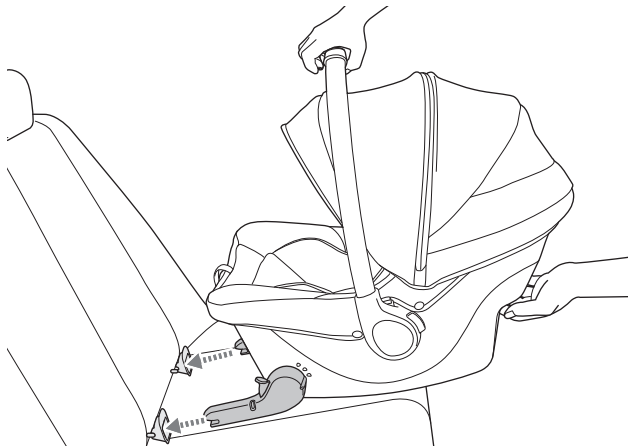
04

- ①左右いずれか一方の回転ボタンを押し込んで、
- ②ISOFIXコネクターを開きます。
- ③ISOFIXコネクターは3段階で角度を調節することができます。ISOFIXコネクターを「カチッ」と音がするまで動かして角度を調節し、角度メモリが(1)の位置になるように固定してください。



05

本製品を両手でしっかりと支えて、水平を保つようにしながら左右の ISOFIX コネクターをそれぞれ ISOFIX ガイドに差し込みます。



⚠危険

お子さまに注意して操作すること

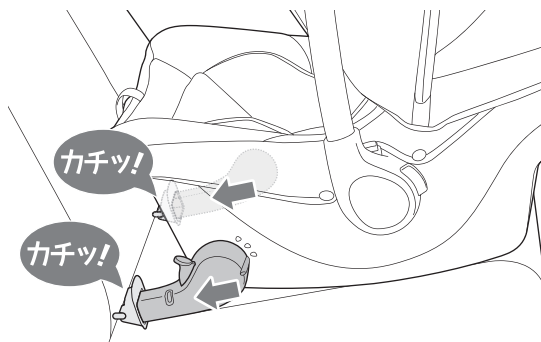
お子さまを乗せた状態で着脱を行う際は、お子さまをハーネスで正しく固定した上で水平を保つようにして慎重に操作してください。

参照 P53-57 >お子さまの乗せかた

参照 P58-60 >ベビーキャリアとして使用する

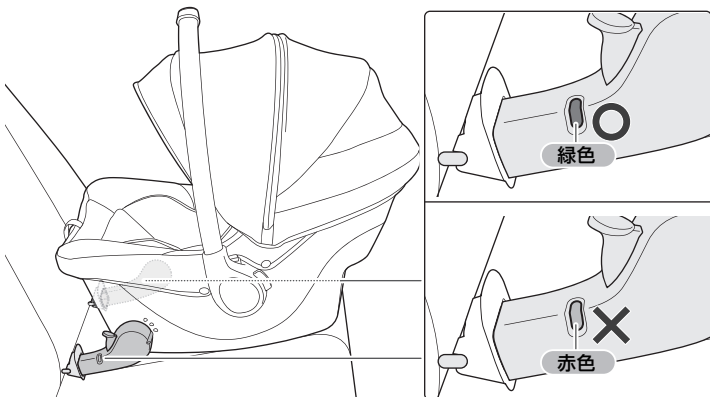
06

左右の ISOFIX コネクターがカチッ、カチッとそれぞれ音がして ISOFIX 固定装置に固定されるまで、本製品を座席の背もたれ側に押し込んでください。



07

ISOFIX コネクターのインジケーターが左右とも緑色になっていることを確認します。必ず左右両方とも確認してください。左右いずれか一方でも緑色になっていない（赤色のまま）場合は、もう一度操作をやりなおしてください。



⚠危険

ISOFIX コネクターは確実に固定すること

ISOFIX コネクターが確実に ISOFIX 固定装置に取り付けられていないと、衝突や急制動の際に、チャイルドシートが自動車の座席から外れて思わぬ事故につながるおそれがあります。

左右の ISOFIX インジケーターのいずれか一方でも赤色の場合、本製品は自動車の座席に正しく取り付けられていない状態ですので、両方の ISOFIX インジケーターが緑色になるよう取り付け直してください。

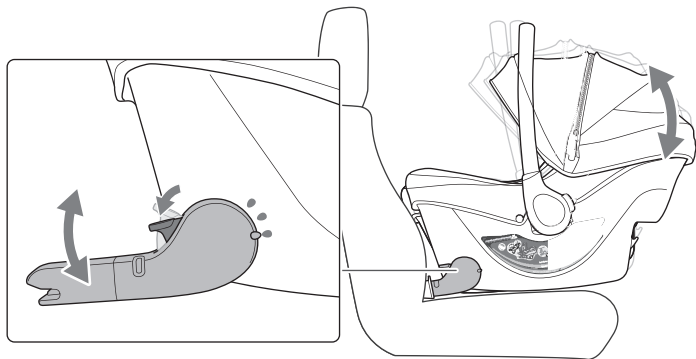
08

左右の ISOFIX コネクターを手前に引いて、左右ともしっかりと ISOFIX 固定装置に固定されていることを確認してください。

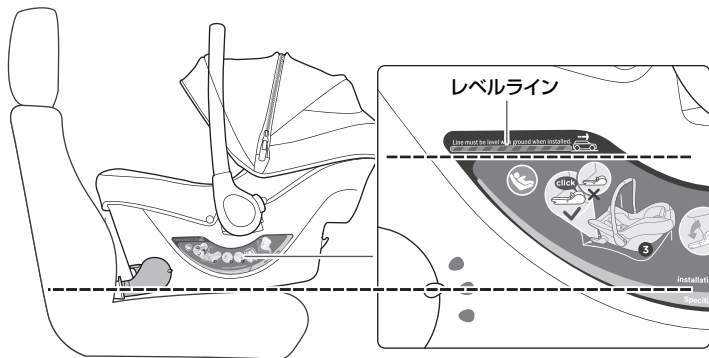
09

本製品の角度を調節します。回転ボタンを押して本製品が水平になるように調節してください。回転ボタンは3段階で調節できますので、水平になる段階に調節します。

参照 P40 >本製品単体での取り付け> 04



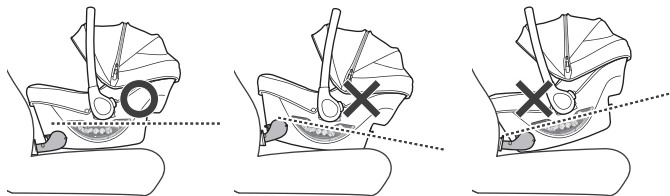
本製品の側面に貼られているシールに表示されているレベルライン（緑色のライン）が地面に対して水平になるように本製品の角度を調節してください。



警告

角度に注意すること

レベルラインが地面に対して水平になるように角度を調節してください。角度がつきすぎていると、衝突や急制動の際におさまが本製品から飛び出したり過度な負担がかかる事により重大な事故につながるおそれがあります。通常使用時においても特に月齢の低いお子さまには大きな負担となり、気道圧迫による窒息につながるおそれもあります。



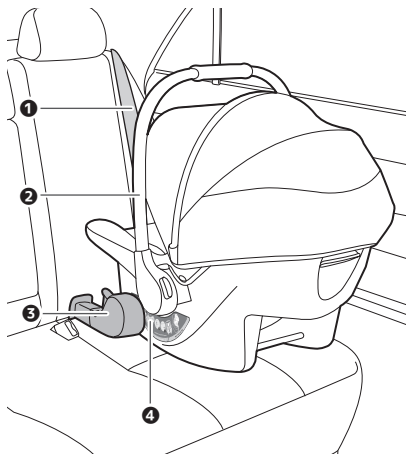
座席の調節に注意してください

本製品を取り付けた後で座席のリクライニングを調節したり座席を前後に動かしたりすると、本製品の角度に影響を与えることがあります。これらの操作をした場合には、本製品の角度を確認、調節してください。

10

以下のチェックリストを確認します。一つでも正しくない部分があれば正しい状態になるよう操作しなおしてください。

本製品の使用中は正しい状態が維持されていることを適宜確認してください。



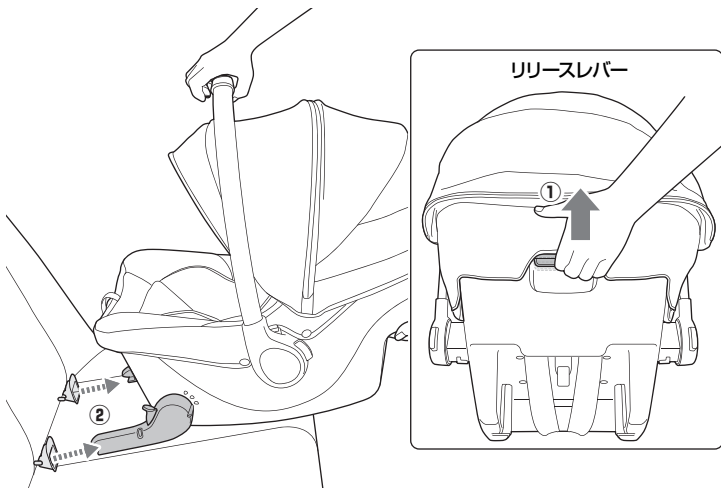
チェックリスト

- ① 3点式シートベルトが巻き取られていて、本製品に敷かれていたり干渉したりしていないこと
- ② キャリーハンドルがキャリーポジションに調節されていること
- ③ 左右の ISOFIX コネクターが自動車の座席の ISOFIX 固定装置にしっかりと固定されていること
ISOFIX コネクターのインジケーターが左右とも緑色になっていること
- ④ 本製品側面に表記されているレベルラインが地面に対して水平になっていること

取り外しかた

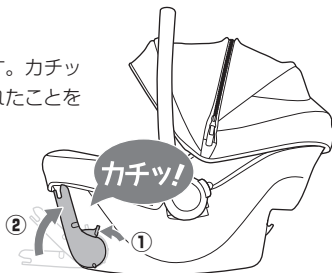
01

- ① 本製品をしっかりと保持して、本製品背面のリリースレバーを引き上げて ISOFIX コネクターのロックを解除し、
- ② ISOFIX コネクターを引き抜いて本製品を取り外します。



02

- ①左右いずれかの回転ボタンを押して、
- ② ISOFIX コネクターを本体側に格納します。カチッと音がして ISOFIX コネクターが固定されたことを確認してください。



⚠注意

指はさみに注意

ISOFIX コネクターは左右が連動しています。回転時に手指を挟まないように注意してください。

👉ポイント!

破損やケガを防ぐため、ISOFIX コネクターは本製品単体でチャイルドシートとして使用する場合以外は、本体側に格納しておくようにします。

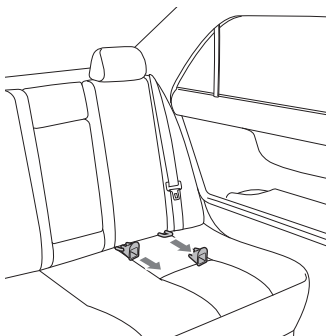
03

ISOFIX ガイドを取り外します。ISOFIX ガイドはなくさないよう、大切に保管してください。

⚠注意

ISOFIX ガイドは取り付けたままにしないでください

ISOFIX ガイドが紛失、破損したり、同乗者がケガをするおそれがあります。ISOFIX ガイドは、必ず取り外した上、お子さまの手の届かない場所で大切に保管してください。



i-Base Encore への取り付け

本製品は「i-Base Encore」などの ISOFIX ベース（チャイルドシートベース）に取り付けて使用することもできます。先に ISOFIX ベースを自動車の座席に固定した上で、本製品を取り付けて使用します。

⚠危険

当社が使用可能と明確に表示していないチャイルドシートベースには絶対に取り付けしないでください

衝突や急制動の際に、思わぬ事故につながるおそれがあります。

本書とあわせて ISOFIX ベース（別売）の取扱説明書および取り付ける自動車の取扱説明書を必ず確認すること

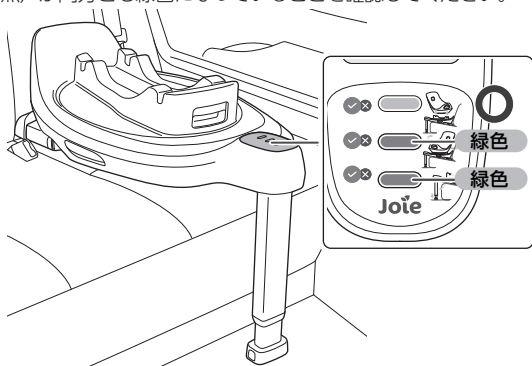
誤った取り付けや、誤った使用方法は、重大な事故の原因となります。

01

「i-Base Encore」(ISOFIX ベース) の取扱説明書の指示に従い、自動車の座席に取り付けます。

02

「i-Base Encore」のセーフティインジケータの「サポートレッグ部」と「回転ロック部」（下図参照）が両方とも緑色になっていることを確認してください。

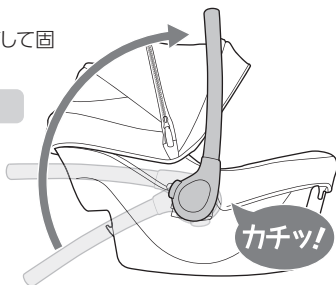


セーフティインジケータのサポートレッグ部のインジケータが赤色の場合は、サポートレッグを調節して緑色になるようにしてください。

03

キャリアハンドルをキャリアポジションに調節して固定しておきます。

参照 P30-31 >キャリアハンドル



⚠危険

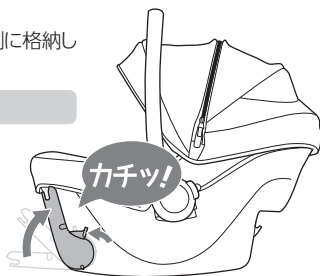
キャリアポジションにして使用すること

キャリアハンドルが車内の構造物に干渉するなどして本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。本製品をチャイルドシートとして使用する場合はキャリアハンドルを必ずキャリアポジションに調節してください。

04

ISOFIXコネクターが開いている場合は、本体側に格納しておいてください。

参照 P46 >取り外しかた> 02



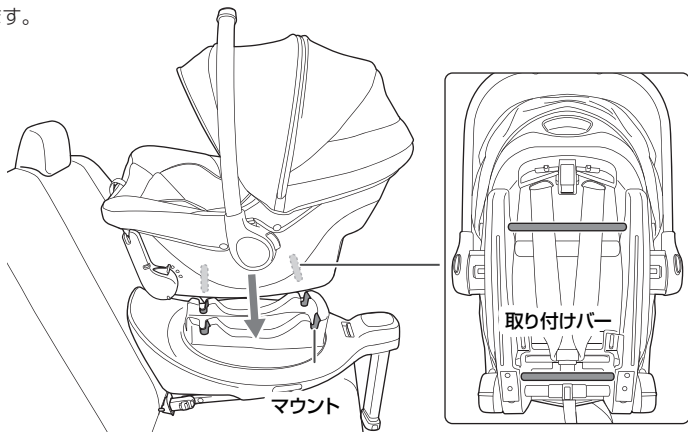
⚠警告

ISOFIX コネクターを格納しておくこと

ISOFIX ベースに取り付けて使用する場合、本製品の ISOFIX コネクターが開いていると正しく取り付けすることができません。事故や衝撃を受けた際にチャイルドシートが正しく機能しないおそれがあります。

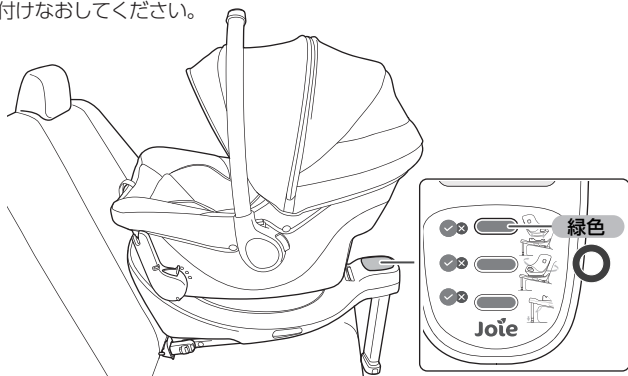
05

本製品を自動車の進行方向に対して後ろ向きにして、「i-Base Encore」のマウントの位置に、本製品底面の前後にある取り付けバー（金属棒）位置を合わせて下ろします。



06

そのまま本製品を押し込み、カチッと音がしてしっかりと固定されたことを確認します。「i-Base Encore」のセーフティインジケーターの「シート類の固定部」が下図のように緑色になっていることを確認してください。赤色になっている場合は、取り付けなおしてください。



07

念のため、本製品を動かして、「i-Base Encore」から外れないことを確認してください。

⚠危険

追加の固定をしないこと

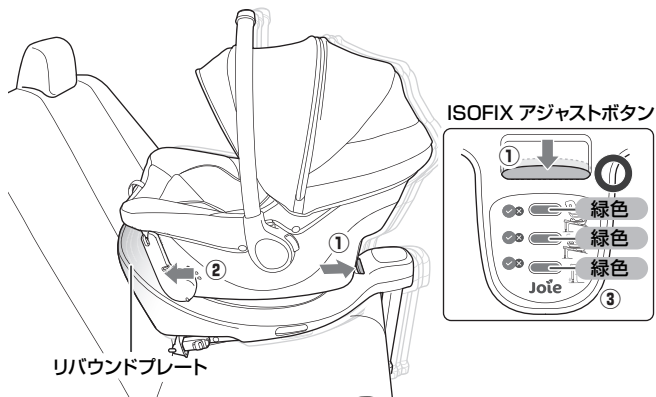
シートベルトやヒモなど、その他の方法で追加してチャイルドシートを固定しようとししないでください。これらによって固定が強化されることがないばかりか、チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。

「i-Base Encore」に確実に固定してください

確実に固定されていないと、衝突や急制動の際に本製品が外れ、思わぬ事故につながるおそれがあります。必ず「i-Base Encore」のセーフティインジケーターがすべて緑色になっていることを確認し、かつ、念のため本製品を動かして外れないことを確認してください。

08

- ① 「i-Base Encore」の ISOFIX アジャストボタンを押し込んで、
- ② シート背もたれ側に押し付けます。リバウンドプレートがシート背もたれに接するようにしっかりと押し込んでください。
- ③ もう一度、セーフティインジケーターを確認します。すべてが緑色になっていることを確認してからご使用ください。



⚠危険

セイフティインジケータがすべて緑色になっていること

シート背もたれ側に押し付ける操作により、チャイルドシートの状態が変化する場合があります。必ずセイフティインジケータがすべて緑色になっていることを確認してください。一つでも赤色になっている場合は、操作をしないですべて緑色になるようにしてください。

確認するインジケータは、「i-Base Encore」のISOFIXコネクター（左右2カ所）とセイフティインジケータの3カ所の合計5カ所になります。

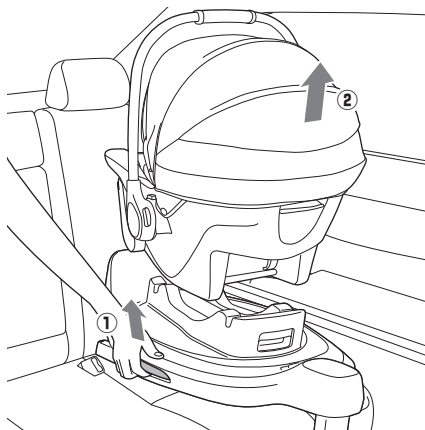
09

取り外すには、あらかじめ本製品を後ろ向きの状態にして固定させておきます。

👉ポイント!

「i-Base Encore」の台座が固定されていない状態でも取り付け、取り外しは可能ですが、台座を固定しておくことより安全に着脱ができます。

- ①リリースレバーを握りながら固定を解除して、
- ②本製品をゆっくりと持ち上げ、取り外します。



👉ポイント!

リリースレバーは「i-Base Encore」の左右にあります。いずれか一方を操作すれば取り外すことができます。

回転機構

「i-Base Encore」には、台座の向きを変える回転機構を備えています。お子さまの乗せ降ろしにお使いください。

⚠危険

i-Base Encore の取扱説明書の指示を守ること

本取扱説明書とあわせて「i-Base Encore」の取扱説明書を必ず確認してください。

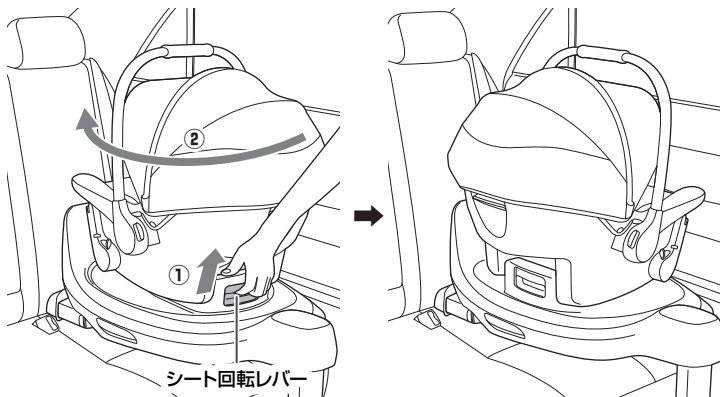
回転のさせかた

01

① 「i-Base Encore」のシート回転レバーを引き上げて、

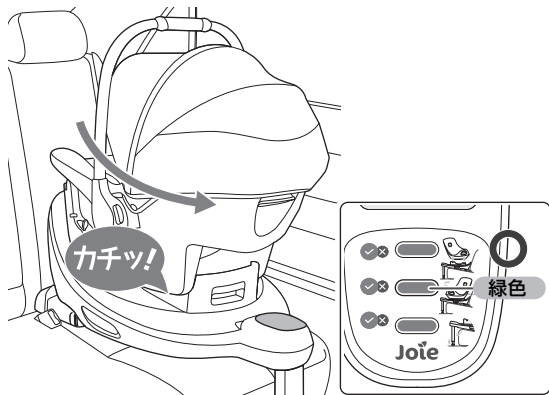
② 本製品を回転させます。

台座は横向きになるまでしか回転せず、回転機構は回った状態では固定されません。



02

お子さまの乗せ降ろしが終わったら、本製品を回転させて正しい向きでロックさせます。「i-Base Encore」のセーフティインジケータの回転ロック部が緑色になっていることを確認してください。念のため、軽く動かして台座の回転がロックされていることを確認してください。



お子さまの乗せかた

01

あらかじめハーネスをゆるめて、バックルを外しておきます。

参照 P36 > ハーネスの長さ調節 > ゆるめかた

02

お子さまを楽な姿勢にして、肩ベルトに腕を通して本製品に乗せます。背筋を伸ばして股ベルト（受けバックル）を両足の間にに入れてください。



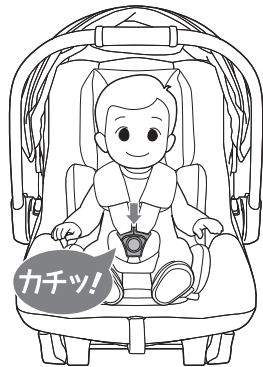
警告

肩ベルトパッド、ヘッドサポートは必ず取り付けてください

肩ベルトパッド、ヘッドサポートを取り外した状態では絶対に使用しないでください。衝突や急制動の際にお子さまが適切に保護されず思わぬ事故につながるおそれがあります。

03

ハーネスが十分にゆるんでいること、ハーネス、股ベルトにねじれがないことを確認します。肩ベルトパッドがお子さまの肩の部分にあたるようにして、バックルをカチッと音がするようにしっかりと留めます。



警告

肩ベルト、股ベルトをねじらないようにすること

ハーネスにねじれがあると本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。バックルを留める際には肩ベルト、股ベルトにねじれがないことを確認してください。

ハーネス（肩ベルトパッド）をお子さまの肩の部分に通すこと

お子さまが落下したり衝突や急制動の際にお子さまが飛び出したりするおそれがあります。

04

お子さまの肩の位置を肩ベルトの上端と同じ高さにします。

位置が高すぎたり低すぎたりする場合はお子さまの着座位置を微調整するか、またはインファントインサートを調節して肩ベルトの位置を正しい状態にしてください。



○ 正しい状態



× 肩ベルトが高すぎる



× 肩ベルトが低すぎる

参照 P35 > インファントインサート

⚠ 危険

肩ベルトの位置（高さ）は、必ず正しい状態にすること

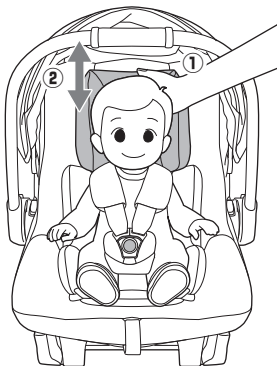
正しい状態になっていないと、事故や衝撃を受けた際にお子さまが本製品から飛び出すおそれがあります。

05

ヘッドサポートを、お子さまの頭部がしっかりと保護される位置に調節します。

- ①片手でお子さまの頭部をしっかりと支えながら、
- ②ヘッドサポートを上下させて位置を調節します。

参照 P34 > ヘッドサポート





○ 正しい状態



✕ 高すぎる



✕ 低すぎる

06

- ①ハーネスとお子さまの間に片手の掌を差し込み、
- ②もう一方の手でアジャストベルトをゆっくりと引いて締めつけます。

差し込んだ掌がハーネスとお子さまの身体の間
に挟まれるまで締め付けるようにします。



⚠ 危険

アジャストベルトは、勢いよく引っ張らず、適切に締め付けること
肩ベルトは、ゆるすぎるとお子さまの落下や飛び出しの危険があり、締めすぎるとお子さまに負担をかけるため、必ず適切な強さで調節してください。

ハーネスは、常にねじれなく、適切に締め付けた状態で使用すること
ハーネスにねじれがないか必ず確認してください。ねじれやゆるみがあると、事故や衝撃を受けた際に本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。

 **ポイント!**

締め付けすぎた場合はベルトアジャスターを使ってハーネスをゆるめてから締めなおしてください。

07

お子さまを降ろすには、バックルを外してゆっくりと降ろしてください。

その他の使いかた

本製品は、チャイルドシートとして使用するほか、以下の用途で使用することができます。

いずれの使用方法でも、お子さまの乗せかたや、使用するにあたっての注意事項はチャイルドシートとして使用する場合と同様です。お子さまの身体は正しく調節されたハーネスでしっかりと固定してください。

ベビーキャリアー

キャリアーハンドルを、キャリアーポジションにして使用します。

ロッキングチェア

キャリアーハンドルを、ロッキングポジションにして使用します。

本製品の底面が固定されず、前後に揺らすことができます。

インファントチェア

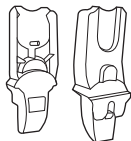
キャリアーハンドルを、チェアポジションにして使用します。

本製品の底面が固定されるので、お子さまを座らせる簡易な椅子として使用できます。

ベビーカー用のシート

ベビーカーに付属のアダプターを使用して、ベビーカー用のシートとして使用することができます。

※対応するベビーカーについてはお客様サービスまでお問い合わせください。



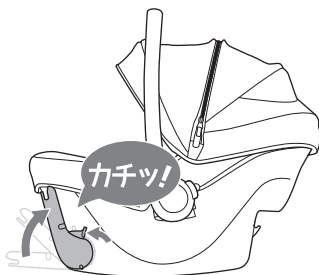
アダプター

準備

01

その他の使いかたの場合、ISOFIXコネクターは使用しません。ISOFIXコネクターが開いている場合はあらかじめ本体に格納しておいてください。

参照 P46 >取り外しかた> 02



⚠注意

ISOFIX コネクターを格納しておくこと

ケガや破損につながるおそれがあります。その他の使いかたをする場合は ISOFIX コネクターを本体に格納してください。

ベビーキャリーとして使用する

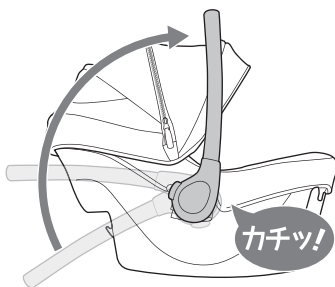
01

キャリーハンドルをキャリーポジションに調節して固定しておきます。

参照 P30-31 >キャリーハンドル

02

各部を適切に調節して、お子さまを正しく本製品に乗せ、身体をしっかりとハーネスで固定しておきます。

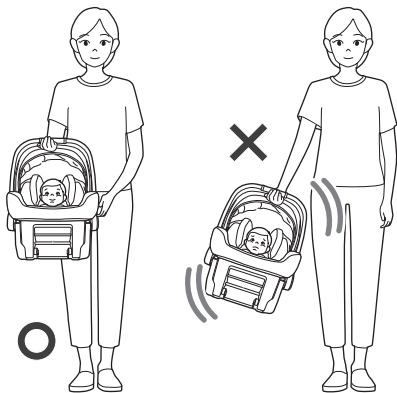


03

地面に対して水平になるように注意しながら、キャリーハンドルを片手でしっかりと握るか、またはキャリーハンドルに腕を通して肘に掛けて持ちます。ゆっくりと持ち上げるようにしてください。

使用中は、地面に対して水平に保つようにしてください。

両手で持つ場合、本体を地面に対して水平に保つことが難しくなりますので、より注意するようにしてください。



⚠ 危険

お子さまを乗せたまま高所に置かないこと

本製品が落下して、重大な事故につながるおそれがあります。テーブルの上や椅子の上、階段近く、自動車の屋根の上、買い物カートなど、転落すると危険な場所に、お子さまを乗せたまま本製品を置かないでください。たとえ、ハーネスで正しく固定していたとしても、重大な事故につながります。



⚠ 警告

大きく振ったり揺すったりしないこと

お子さまが落下したり、ケガをするおそれがあります。

⚠注意

以下の事項をお守りください

- ・本製品を持ち運ぶ際には水平に保つようにして使用してください。
- ・狭い通路や急な曲がり角、階段や段差のある場所、家具調度品のある室内では他のものや構造物に接触しないよう慎重に取り扱ってください。
- ・本製品を持って走らないでください。過剰な振動が加わるとお子さまに悪影響をおよぼすおそれがあり、最悪の場合にはお子さまが落下するおそれがあります。

04

地面に置くときは平らで安定した場所で安全を確かめてから、優しく置いてください。

👉ポイント!

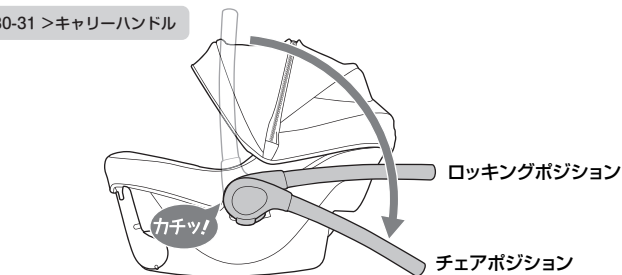
キャリーハンドルがキャリーポジションの場合、本製品の底面は安定せずにロックポジションと同様の状態になります。必要に応じてキャリーハンドルをチェアポジションに切り替えてください。

ロッキングチェア・インファントチェアとして使用する

01

キャリーハンドルを切り替えます。ロッキングチェアとして使用する場合はロックポジションに、インファントチェア（簡易椅子）として使用する場合にはチェアポジションにそれぞれ切り替えます。

参照 P30-31 >キャリーハンドル



👉ポイント!

ロッキングポジションでは、本体を前後に揺らすことができます。
チェアポジションでは、本製品底面が前後の揺れを止めて安定しますので、インファントチェアとして使用することができます。

02

ロッキングチェアとして使用する場合は、ゆっくりと優しく前後に揺らしてください。



警告

ブースターチェア（大人用の椅子の上に乗せて使用する）としては使用できません
本製品が落下して重大な事故につながるおそれがあります。

不安定な場所や高所では使用しないこと

本製品が落下したり、挟まったりして重大な事故につながるおそれがあります。また使用していない場合も本製品を安定しない場所や高所に置かないでください。

大人の方の監視の下で使用すること

使用中はお子さまを放置してはいけません。必ず大人の方が付き添うようにしてください。

就寝用のベッドとして使用しないこと

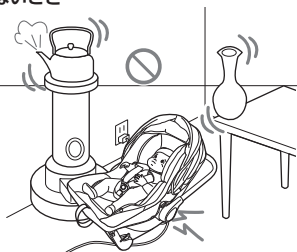
お子さまの健康に重大な影響をおよぼすおそれがあります。

ロッキングチェアとして使用する場合、強く揺らさないこと

お子さまがぐずった場合などに強く揺らしても効果はなくお子さまにとって過度の負担となるおそれがあります。

危険な場所で使用しないこと

重大な事故につながるおそれがありますので、暖房器具やコンセント、ドア、窓、階段の近くや落下すると危険な物の近くに本製品を置いて使用しないでください。またお子さまに暖房、冷房、扇風機などの風が直接あたる場所でも使用しないでください。



⚠注意

お子さまの健康のため長時間にわたる連続使用は避けてください

特にロッキングを長時間続けると、乗り物酔いと同様にお子さまの気分が悪くなるおそれがあります。またおう吐、窒息のおそれがありますので授乳直後や食事直後の使用は避けてください。使用中は常に大人の方が付き添ってお子さまの様子を確認するようにしてください。

ベビーカー用のシートとして使用する

本製品は、当社が指定するベビーカーに取り付けてベビーカー用のシートとして使用することができます。

使用方法についてはベビーカーの取扱説明書をご参照ください。

⚠警告

対応外のベビーカーに取り付けないこと

当社が「取り付け使用可能」と明示しない限り他のベビーカーに取り付けて使用してはいけません。本製品が落下して思わぬ事故につながるおそれがあります。

当社のベビーカーでもすべて対応するとは限りませんので、あらかじめご確認ください。

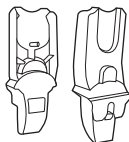
ベビーカーに本製品を取り付けてもベビーカーの乗員数は変わりません

ベビーカーを正しく使用してください

本書とあわせて、必ずベビーカーの取扱説明書をご確認ください。

👉ポイント!

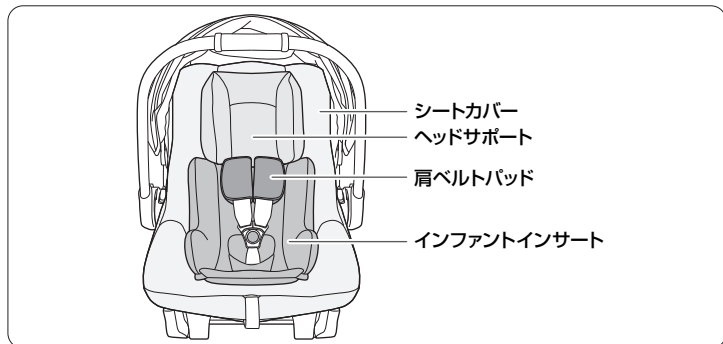
ベビーカーに取り付けるには、専用のアダプターが必要です。アダプターはベビーカーに同梱されています。



お手入れのしかた

カバー類の取り外し、取り付け

本製品は、お手入れのために、以下の縫製品を取り外すことができます。
お手入れ後は、取り外した縫製品を必ず（インファントインサートは必要に応じて）
取り付けなおしてください。



⚠危険

部品を取り外して使用しないこと

本取扱説明書で別段の指示がない限り、部品を取り外して使用しないでください。カバー類、縫製品類は、安全に関わる重要な部品ですので決して取り外して使用しないでください。また、同様に本製品に使用されている、ウレタンなどの衝撃吸収材、本製品に貼られているラベルやシールも安全に関わる重要な部品ですので、決してはがさないでください。

⚠警告

本製品の内部機構に手や指を差し入れてケガをするおそれがあります

お手入れなどのためにシートカバーなどを取り外したら、取り付け直すまでの間は、本体をお子さまの手の届かない場所で保管するようにしてください。

⚠注意

シートカバーを取り外すと、本製品の内部機構が見える状態になります

内部の機構に手を加えたり、触らないようにしてください。また、内部にゴミなどが入ると誤作動につながるおそれがありますので、シートカバーを取り外した本製品は、ビニール袋を被せるなどして保護しておいてください。

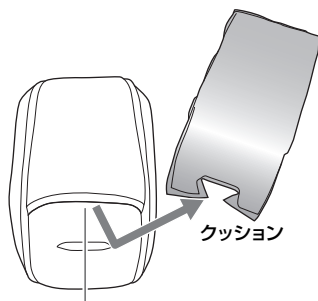
インファントインサート

以下を参照してインファントインサートを取り外し、取り付けします。

参照 P35 > インファントインサート

01

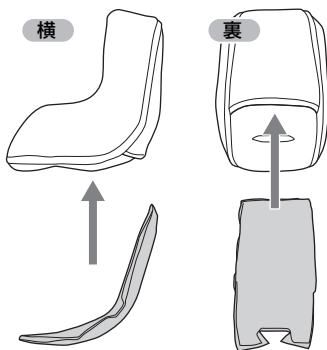
インファントインサートのクッションは洗濯できません。お手入れの前に取り外しておきます。背面の開口部を開き、クッションを取り出します。



開口部

02

クッションの取り付けは逆の手順で行います。クッションには向きがありますので、下図を参照して、正しい向きで開口部より差し入れて取り付けます。



ポイント!

クッションを取り外した状態でインファントインサートを使用することはできません。お子さまが成長して肩が窮屈になった場合、インファントインサート全体を取り外して使用してください。

警告

クッションを外した状態のインファントインサートは使用できません

インファントインサートの背中部分にはクッションが内蔵されています。クッションはお手入れのために取り外すことができますが、ご使用時にはクッションを必ず取り付けられた状態にしておいてください。クッションを外した状態のインファントインサートは使用できません。

ヘッドサポート

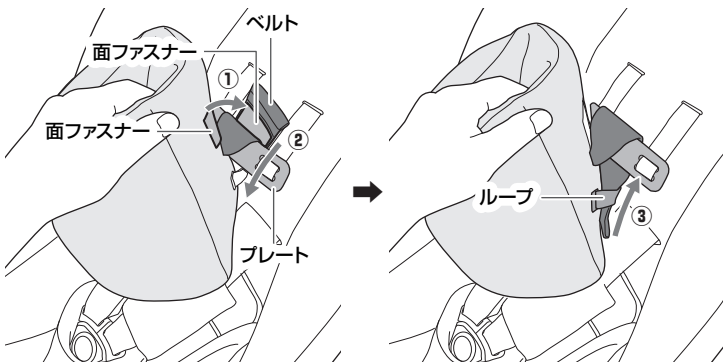
危険

ヘッドサポートは必ず取り付けること

ヘッドサポートは、お手入れのために取り外すことが可能ですが、お子さまの成長や月齢を問わず、使用時には必ず取り付けてください。

01

- ①ヘッドサポート上部の面ファスナーから、ベルトを外します。
- ②プラスチックのプレートの隙間から、ベルトを下方へ抜き取ります。
- ③ヘッドサポート下部のループから、ベルトを上方向へ抜き取ります。

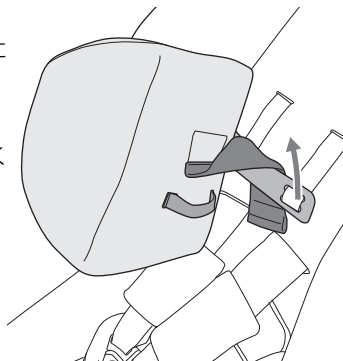


02

ベルトをプラスチックプレートから上方方向に抜き取り、ヘッドサポートを取り外します

03

正しく取り付けられていることを確認してください。



取り付けかた

ヘッドサポートは必ず取り付けて使用してください。

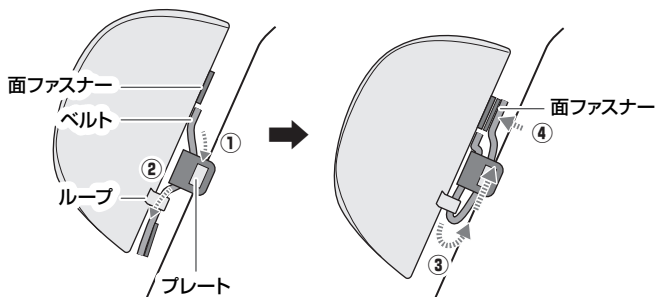
01

ヘッドサポートの上下を確認します。ループの付いている側が下になります。

02

下の模式図を参照して取り付けてください。

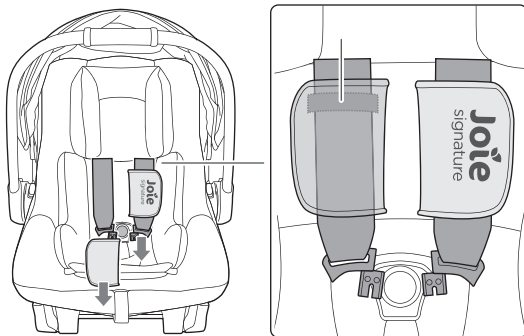
- ①ベルトをプレートの中に通して、
- ②そのまま、ループの中を通します。
- ③ループを巻くようにベルトを折り返して、もう一度下からプレートの中を通し、
- ④ベルトを面ファスナーで固定します。



肩ベルトパッド

01

バックルを外して肩ベルトパッドの内側にあるゴムバンドからハーネスと差込みタングを抜いて肩ベルトパッドを取り外します。



02

取り付ける場合は逆の手順で行います。肩ベルトパッド内側のゴムバンドにハーネスを通してください。肩ベルトパッドの向きはご購入時には上図の状態で取り付けられています。

危険

肩ベルトパッドは必ず取り付けること

衝突や急制動の際にお子さまが適切に保護されず思わぬ事故につながるおそれがあります。

シートカバー

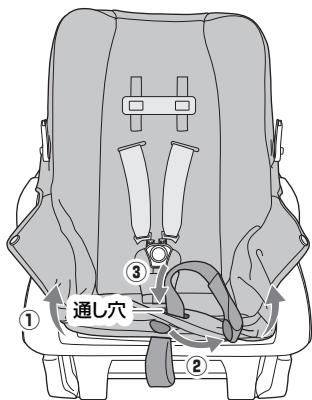
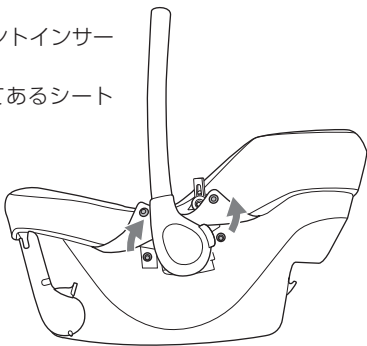
01

あらかじめ、キャノピーとインファントインサートを取り外しておきます。

本体の左右（合計4カ所）に留めてあるシートカバーのフックボタンを外します。

参照 P33-34 > 取り外しかた

参照 P35 > 取り外しかた



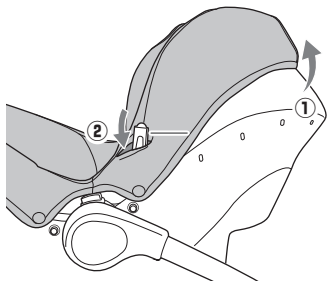
02

キャリーハンドルをチェアポジションに調節して、

- ①シートカバーの前端をめくります。
- ②シートカバーの裏に留めてあるアジャストベルトの面ファスナーを外して、
- ③通し穴から抜き出します。

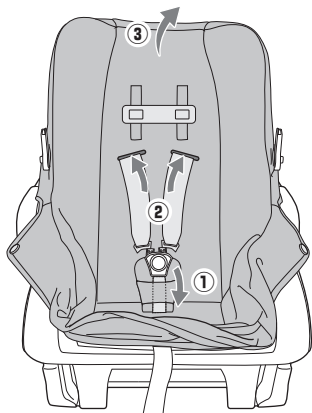
03

- ①シートカバーの後端をめくります。
- ②キャノピーブラケットを通し穴から抜きます。左右とも同じようにしてください。



04

- ①受けバックルと股ベルトを、股ベルトパッドから抜き取り、
- ②左右の肩ベルトを、それぞれ通し穴から抜きます。
- ③慎重にシートカバーを取り外してください。シートカバーは無理に外そうとせず、引っかかった部分を外してから慎重に取り外してください。



👉ポイント!

シートカバーの取り外し、取り付けはヘッドサポートを取り付けた状態で可能です。ただし、洗濯する場合は、ヘッドサポートを取り外してください。

股ベルトパッドは取り外しできません。シートカバーに縫い付けられています。

05

取り付けは逆の手順で行います。

以下のチェックリストを確認して取り付けてください。

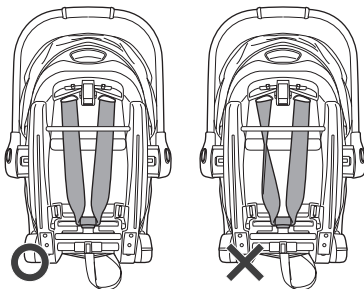
チェックリスト

- ①肩ベルトにねじれがないこと
- ②股ベルトにねじれがなく、股ベルトパッドの中を通過していること
- ③左右のキャンピーブラケットがそれぞれ通し穴を通過していること

⚠危険

肩ベルトにねじれがないように注意すること

シートカバーを取り付ける際にハーネス（肩ベルト）をねじらないように注意してください。この際、本製品の表側だけではなく底面側でもねじれが生じていないことを必ず確認してからご使用ください。



お手入れの方法

カバー、パッド類

以下のカバー、パッド類は、洗濯機で洗濯が可能です。
注意事項をお守りいただき、お手入れしてください。

- ・シートカバー
- ・ヘッドサポート^{※1}
- ・インファントインサート^{※2}
- ・肩ベルトパッド

※1 ヘッドサポートカバーにはプラスチック製のプレートが取り付けられています。このプレートは外すことができませんので、洗濯時は折り曲げないように注意してください。

洗濯時、ヘッドサポートの面ファスナーは留めておいてください。

※2 クッションは洗濯できません。クッションを取り外して洗濯してください。

- 30℃以下の水を使用し、洗濯機の弱水流コースで洗えます。
- 洗濯機をご使用になる際は、重量の偏りに注意してください（特に脱水時）。
- 汚れがひどい場合には、中性洗剤を使用してください。洗剤を使用した場合には、しっかりとすすいで、洗剤を完全に落としてください。
- 軽く絞って、形を整えて陰干ししてください。
- 取り付けは、よく乾かしてから行ってください。
- 留めることができる面ファスナー、ホックボタンは留めておいてください。

⚠注意

- ・漂白剤は使用できません。
- ・タンブル乾燥処理はできません。
- ・日陰でつり干し乾燥してください。
- ・アイロンは使用しないでください。
- ・商業クリーニング、ドライクリーニングはしないでください。
- ・ガソリン、シンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
- ・きつく絞らないでください。

本体部分

樹脂部分は、お湯または水に浸してきつく絞った柔らかい布で汚れをふきとってください。汚れがひどい場合には、水で薄めた中性洗剤を浸してきつく絞った柔らかい布で汚れをふき取ってください。洗剤を使用した場合は、お手入れ後に洗剤をしっかりとふき取ってください。

⚠危険

- ・水を直接かけないでください。サビが発生し、本製品が正常に機能しなくなるおそれがあります。
- ・油類などの潤滑剤は使用できません。潤滑剤を使用すると、大変危険です。絶対に使用しないでください。

⚠注意

- ・市販のウエットタオル（ウエットティッシュ）や赤ちゃんのお尻ふきは、樹脂部分のお手入れに使用しないでください。含まれる成分によっては、樹脂が劣化、変質するおそれがあります。
- ・ガソリン、シンナーなどの有機溶剤、その他の溶剤を使用しないでください。樹脂部品に影響を与え、ウレタンなどの衝撃吸収材を溶解し、変質、変形させるおそれがあります。

ハーネス・ベルト類・受けバックル・差込みタンブ

ハーネス、アジャストベルト、股ベルトは取り外しできません。本体に取り付けたままお手入れしてください。

お湯または水に浸してきつく絞った柔らかい布で汚れをふきとってください。洗剤類は使用しないでください。

受けバックルの内側は、ご家庭の掃除機でゴミやほこりを吸い取るか、市販のエアダスターで中のゴミ、ほこりを吹き飛ばすようにしてください。

保管のしかた

長期間使用しない場合、本製品は自動車の座席から取り外してください。

長期間使用しない場合、ISOFIX ベースに取り付けた状態では保管しないでください。

ISOFIX ベースも同様に、長期間使用しない場合は、自動車の座席から取り外した上で正しく保管してください。

ほこりがバックル内に入らないよう、保管時も本製品のバックルは留めておくようにしてください。

直射日光の当たらない、寒暖差の激しくない、湿気の少ない室内で保管してください。

雨風のアたる場所、露天では保管しないでください。

本製品の上に物を乗せて保管しないでください。

廃棄のしかた

本製品を廃棄する際には、お住まいの自治体の指示に従い、正しく廃棄するようにしてください。

また、再利用による事故を防ぐため「廃棄品、使用不可」と明示し、シートカバーを破るなどして、再利用ができない状態にして廃棄するようお願いいたします。

保証書

保証期間	お買い上げ日より1年間		
製品名	ジョイー sprint (スプリント)		
お買い上げ日			
お客様	ご住所 〒 -	お買い上げ 販売店名	店名 住所 電話番号
	お名前 電話番号 - -		

本製品の保証は、規定の内容に従いお買い上げ日から1年間有効となります。お買い上げ日やお買い上げいただいた販売店名が不明の場合保証の対象となりませんので、お買い上げいただいた際のレシートや領収書等を本取扱説明書と一緒に保管するようにしてください。

- 保証期間中に正常な使用状態において、万が一故障が発生した場合には無償で修理いたします。ただし、ご購入時の初期不良の場合を除いて、修理に要する送料はお客様にご負担いただきます。
- 保証期間内であっても次のような場合には、有償での修理となります。
 - ・本保証書原本の提示がない場合（コピーされた保証書は無効です）および記入事項の字句に書き換えが認められる場合
 - ・お客様ご自身が、本製品を新品でご購入されたことを証明できない場合

- ・本取扱説明書および製品本体に表記されている指示内容に従わなかったために生じた、故障、破損、不良の場合
- ・正常な使用、お手入れにより生じた傷や汚損、破損、日焼けによる表面の劣化、シートカバー類、ペルト類等縫製製品のほつれの場合
- ・部品の紛失の場合

3. 次のような場合には、安全のため、保証期間、有償、無償に関わらず修理することができません。

- ・事故や落下などの強い衝撃を受けたことにより生じた故障、破損、汚損の場合
- ・誤使用、または改造、不当な分解によって発生した故障、破損、汚損の場合
- ・本保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記載のない場合
- ・並行輸入品や海外で購入された製品の場合
- ・業務用、レンタル等、一般家庭外で使用されている場合
- ・中古品の場合
- ・本製品に貼り付けられているシール類がはがされている場合
- ・本製品の製造が終了し、修理に必要な部品が無い場合

4. 本製品を正しく使用することにより生じた、自動車の座席表面やシートペルトの傷、取り付けあと等は保証いたしかねます。
5. 一度でもご使用になった製品のお取り換えはできません。
6. 保証は日本国内においてのみ有効です。

本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※製品は万全を期して製造しておりますが、万が一不都合な点がございましたら弊社お客様サービスまでお問い合わせください。

※性能向上のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

※本書に記載いただいた個人情報につきましては、個人情報保護法の規定を準拠し、本保証に関わる範囲においてのみ使用いたします。

(本製品に関するお問い合わせ先)

株式会社カトーシジ お客様サービス

電話：0568-67-5701 平日10~17時（土日祝日を除く）

www.katoji.co.jp

(販売元)

株式会社カトーシジ 〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

シシート等を貼り付けてください



Allison Baby UK Ltd,
Venture Point, Towers Business Park
Rugeley, Staffordshire, WS15 1UZ
info.gl@joiebaby.com

view all fine signature selections at
joiebaby.com/signature